

# 「伊勢志摩国立公園 ステップアッププログラム2025」の 成果に係る調査について

National  
Parks  
of Japan



令和 7 年 7 月



# もくじ

1. ステップアッププログラム（SUP）の概要
2. 今年度のスケジュール
3. 統計資料の調査結果
4. **SUP2025**の取組状況
5. 昨年度のアナケート結果
6. まとめ



# 1. ステップアッププログラム (SUP) の概要

## ステップアッププログラム（SUP）とは：

- 国立公園のビジョンの実現に向け、地域の多様な関係者ととともに実施すべき取組方策や役割分担等について定める行動計画。
- 国立公園では、H28から国立公園の保護と利用の好循環により優れた自然を守り地域活性化を図る「国立公園満喫プロジェクト」を推進しており、これを機に「ステップアッププログラム」が策定されることとなった。
- 官民一体となった地域主体による、国立公園の利用促進と保護の取組を進めるロードマップとして機能する。

# 伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム（SUP）の経緯

計画名	計画期間	目標	関係する出来事
伊勢志摩国立公園 SUP2020	2016年～2020年	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪日外国人の利用者数を2020年までに<b>10万人</b>に増加させる (2015年の利用者数3.3万人の3倍)</li> </ul>	<p>2016年：「国立公園満喫プロジェクト」先行8公園選定</p> <p>2020年頃：コロナ禍はじまる</p>
伊勢志摩国立公園 SUP2025	2021年～2025年	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪日外国人の利用者数を2025年までに新型コロナウイルス感染症の影響前である2019年の本国立公園の訪日外国人利用者数<b>7.1万人</b>に回復させる</li> </ul>	<p>2023年頃：コロナ禍の収束</p> <p>2025年：伊勢志摩国立公園ビジョン策定</p>
伊勢志摩国立公園 SUP2030	2026年～2030年	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度検討・策定</li> </ul>	<p>2026年：伊勢志摩国立公園指定80周年</p>

※SUP2025策定時はコロナ禍にあり、大幅な変更は行わない方針で策定した。

# 伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム2025 概要

## 伊勢志摩国立公園のコンセプト：

悠久の歴史を刻む伊勢神宮 人々の営みと自然が織りなす里山里海

## 本プロジェクトで目指す将来像：

至る所に存在する人と自然の結び目に触れられる 人々が寄せては返す波のように訪れる国立公園

- 国立公園の魅力である景観や利用環境が適切に守られている。
- 利用者が必要とする情報や目的とする場所にストレスなくアクセスできる。
- 様々な利用者にとって、国立公園の魅力に触れることができる環境が整っている。
- 安心・安全・快適に滞在できる環境が整っている。
- 利用者の様々な目的に対応できる環境が整っている。

## 基本方針：

視点1→上質な展望環境及び快適な利用環境の整備

視点2→観光資源の磨き上げによるストーリー性を持った質の高い自然体験等の提供

視点3→人々の営みと自然が織りなす優れた景観の保全

ターゲット（メインターゲット）：欧米豪の訪日旅行者

目標（訪日外国人利用者数）：7.1万人（2019）→7.1万人（2025）※コロナ影響前までの回復

## 重点施策・集中的に取り組む事項：

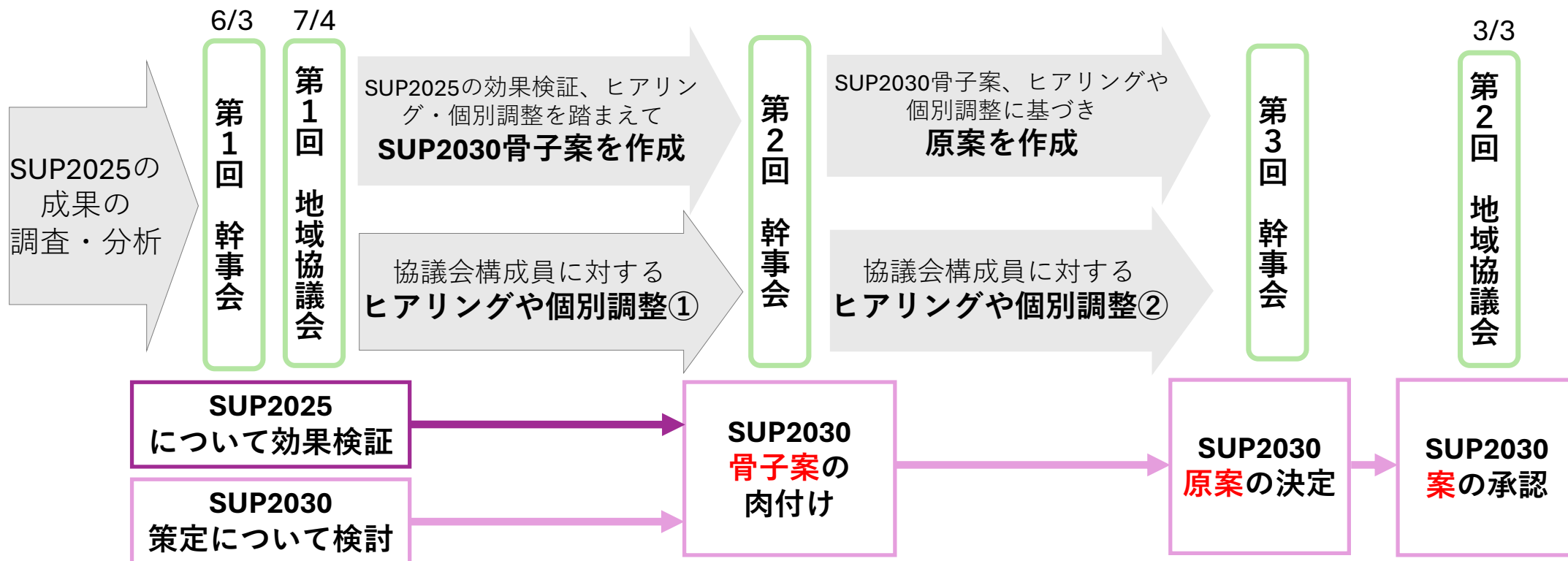
- 1)ワーケーションの推進（コロナ対策・質の高い自然体験等サービスの提供）
- 2)交通アクセス等の充実
- 3)拠点施設の機能強化
- 4)景観改善
- 5)エコツーリズムの推進





## 2. SUP2025の成果の調査スケジュール

## 2. SUP2025の成果の調査スケジュール



### ■今年度の実施内容

- SUP2025の達成状況等の現状を調査し、効果検証を行った上で、整理する。
- SUP2030の検討・作成を行うために、数値目標等の更新を行う。
- 昨年度策定した「伊勢志摩国立公園ビジョン」を実現するための情報整理。

→ヒアリングや情報提供にご協力お願いいたします。



## 3. 統計資料の調査結果

### **2-1. SUP2025数値目標の達成状況**

### 2-2. 現状分析

# 2-1.SUP2025数値目標の達成状況

#	指標	2019年時点	2020年時点	2021年時点	2022年時点	2023年時点	2024年時点	達成率 (目標値と比較)	2025年 目標値	備考	
1	共通 利用者数	786万人	576万人	472万人	694万人	<b>788万人</b>	-	<b>100.3%</b>	786万人	目標7.1万人を達成	
		訪日外国人	7.1万人	※1	※1	※1	6.7万人	<b>9.4万人</b>	<b>132.4%</b>		7.1万人
2	宿泊客 延数	訪日外国人	8.9万人	2.1万人	0.1万人	0.7万人	5.3万人	<b>5.6万人</b>	<b>62.9%</b>	8.9万人	公園別・国立公園区域内
		日本人	287.7万人	209.0万人	194.5万人	255.6万人	262.2万人	<b>278.3万人</b>	<b>99.9%</b>	287.7万人	公園別・国立公園区域内
3	1人当たり の支出額	訪日外国人	90,628円	※2	※2	※3	61,623円	<b>190,724円</b>	<b>210.4%</b>	90,628円	
		日本人	32,942円	※2	※2	34,933円	32,101円	<b>48,972円</b>	<b>148.7%</b>	32,942円	
4	滞在日数	訪日外国人	1.8泊	※2	※2	※3	0.4泊	<b>3.1泊</b>	<b>172.2%</b>	1.8泊	国立公園内宿泊数
		日本人	1.2泊	※2	※2	2.3泊	1.2泊	<b>1.2泊</b>	<b>100%</b>	1.2泊	同上
5	満足度	訪日外国人	49.4%	※2	※2	※3	40.8%	<b>26.3%</b>	<b>53.2%</b>	49.4%	7段階の選択回答のうち「7.大変満足」割合
		日本人	28.7%	※2	※2	22.5%	25.8%	<b>24.2%</b>	<b>84.3%</b>	28.7%	同上
6	個別 再訪率(2 回以上)	訪日外国人	15.5%	※2	※2	※3	18.4%	<b>71.1%</b>	<b>458.7%</b>	15.5%	
		日本人	57.7%	※2	※2	74.5%	68.5%	<b>71.9%</b>	<b>124.6%</b>	57.7%	
参考	友人・知人 への推奨 意向	訪日外国人	90.0%	※2	※2	※3	81.6%	<b>89.5%</b>	<b>99.4%</b>	-	
		日本人	86.5%	※2	※2	65.1%	64.3%	<b>61.7%</b>	<b>68.9%</b>	-	

※1 新型コロナウイルス感染症の影響により入国が制限され、推計に用いている観光庁「訪日外国人消費動向調査」に中止期間があり年間人数の算出不可

※2 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少したため調査中止

※3 訪日外国人については訪日旅行の再開状況を鑑み回答数は確保が困難と見込まれたことから、過年度業務まで実施していた手法の改良検討を主目的にアジア・欧米豪計12カ国・地域を対象としたWebアンケートパネル調査を実施。日本人利用者対象の調査と同じ内容を把握するのに十分なサンプルが得られない公園もみられた。

【出典：環境省データ】

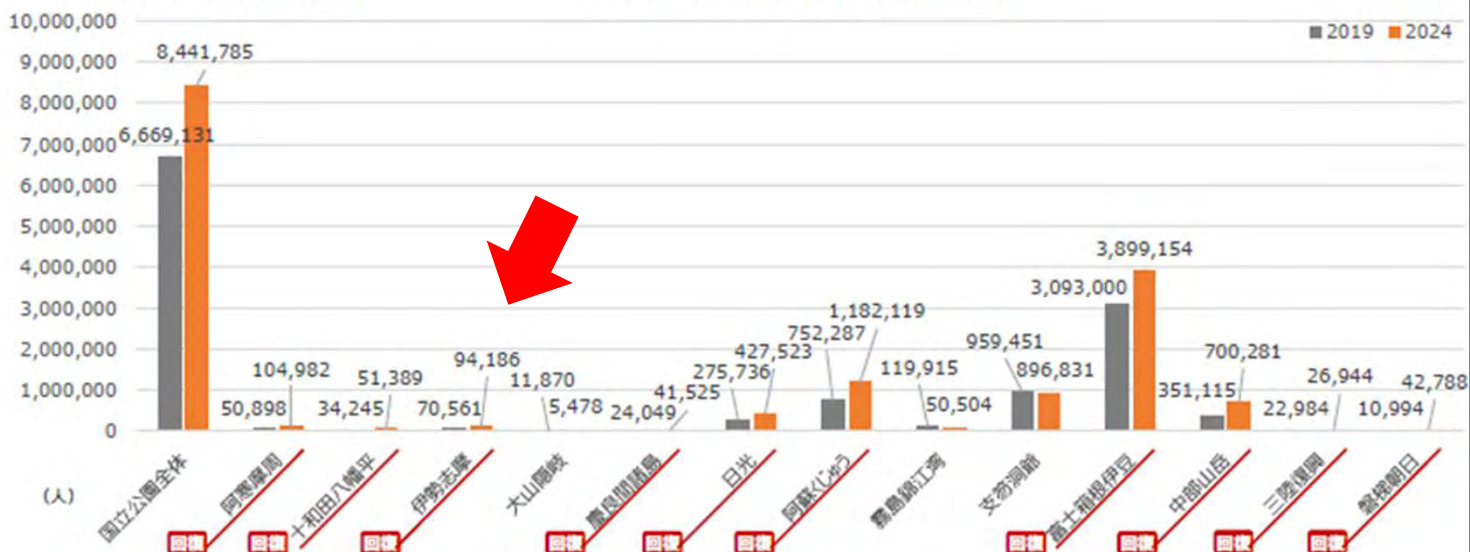
# (参考) 他の国立公園の目標達成状況 (利用者数：訪日外国人)

## 2.2 国立公園における訪日外国人利用者数

- 2024年における国立公園全体の訪日外国人の実利用者数は約844万人と、2019年の1.27倍の水準となった
- ステップアッププログラム策定13公園については、大山隠岐、霧島錦江湾、支笏洞爺の3公園を除き、**2019年の値を上回り回復している**

【2024年・2019年比較】  
国立公園全体の  
訪日外国人の実利用者数

国立公園単位での訪日外国人の利用者数  
- ステップアッププログラム策定13公園 -



※インバウンド消費動向調査 確定値：～2024年1-3月期、2次速報値：4-9月期、1次速報値：10-12月期  
2024年4月以降は、確定値による推計後、値が変動する可能性があります

資料：観光庁「インバウンド消費動向調査」を基に推計

【出典：国立公園満喫プロジェクト第18回有識者会議 資料】

# (参考) 他の国立公園の目標達成状況 (利用者数: 訪日外国人)

## 2.2 国立公園における訪日外国人利用者数の推移



【2015年～2024年】

国立公園	平成27年(2015)	平成28年(2016)	平成29年(2017)	平成30年(2018)	令和元年(2019)	令和4年(2022) 下半期	令和5年(2023)	令和6年(2024)
1 利尻礼文サロベツ	4,961	13,536	9,847	13,343	9,111	900	16,041	19,557
2 知床	20,837	28,496	20,371	37,553	13,648	993	18,005	27,446
3 阿寒摩周	63,008	57,565	56,626	57,970	50,898	4,618	35,967	104,982
4 釧路湿原	34,233	26,634	38,909	42,052	34,471	3,816	40,868	62,089
5 大雪山	63,504	83,179	60,457	80,112	83,205	3,948	42,716	86,097
6 支笏洞爺	687,632	826,717	901,420	1,067,505	959,451	53,734	623,774	896,831
7 十和田八幡平	6,946	21,722	18,830	29,331	34,245	7,627	48,254	51,389
8 三陸復興	9,923	16,355	15,286	13,029	22,984	3,724	34,658	26,944
9 磐梯朝日	496	3,877	9,473	5,999	10,994	3,550	27,500	42,788
10 日光	190,017	240,670	271,309	304,293	275,736	62,332	331,234	427,523
11 尾瀬	-	2,123	-	-	552	2,004	490	17,611
12 上信越高原	214,327	265,476	322,500	340,725	354,144	57,452	423,637	546,961
13 妙高戸隠連山	8,434	5,702	13,000	14,224	16,828	1,366	18,302	25,285
14 秩父多摩甲斐	18,853	22,066	9,973	11,211	12,071	3,343	16,746	14,125
15 小笠原原	-	338	-	1,796	2,492	227	-	-
16 富士箱根伊豆	2,340,726	2,577,290	2,580,288	2,991,192	3,093,000	270,352	2,445,299	3,899,154
17 中部山岳	338,358	350,680	381,500	375,948	351,115	50,754	439,445	700,281
18 白山	2,977	1,370	1,531	3,787	7,571	313	-	4,660
19 南アルプス	-	686	2,180	677	182	119	4,130	3,818
20 伊勢志摩	33,240	60,927	75,730	48,796	70,561	10,303	60,190	94,186
21 吉野熊野	53,086	59,054	66,586	62,638	64,310	5,987	149,295	225,844
22 山陰海洋	32,248	50,213	43,473	41,076	45,619	3,611	61,730	80,026
23 瀬戸内海	296,188	309,803	386,554	676,395	671,300	32,722	506,948	738,697
24 大山隠岐	5,954	13,904	10,951	4,706	11,870	654	6,932	5,478
25 足摺宇和海	496	4,794	4,858	684	3,127	498	843	1,306
26 西海	54,574	73,765	55,708	45,203	65,412	6,291	64,113	61,483
27 雲仙天草	28,279	29,076	25,173	22,554	14,736	3,174	32,945	30,571
28 阿蘇くじゅう	681,678	675,156	925,869	1,034,244	752,287	39,026	902,006	1,182,119
29 霧島錦江湾	70,946	78,670	128,556	142,349	119,915	4,382	28,128	50,504
30 屋久島	9,923	16,578	25,107	17,140	22,006	1,751	15,795	17,180
31 奄美群島	-	-	5,824	1,573	2,498	1,198	2,314	3,178
32 やんぼる	-	-	-	21,744	15,040	227	14,941	40,800
33 慶良間諸島	-	-	-	27,486	24,049	-	10,873	41,525
34 西表石垣	11,907	13,856	13,788	31,650	12,298	2,229	20,245	28,996
合計 (各公園計)	5,283,749	5,930,278	6,481,677	7,568,987	7,227,724	643,225	6,444,363	9,559,437
合計 (実利用者数)	4,902,228	5,456,790	6,000,820	6,940,090	6,669,131	564,122	5,723,029	8,441,785

【出典：国立公園満喫プロジェクト第18回有識者会議 資料】

※背景のデータバーは、各年・各公園の増減を表現しています。

※【各公園計】公園別の訪日外国人数 (国立公園に複数訪問している外国人は、各々にカウント) 【実利用者数】国立公園を訪問した訪日外国人数

資料：観光庁「インバウンド消費動向調査」を基に推計

# (参考) 他の国立公園の目標達成状況 (宿泊者数)

## 2.2 国立公園における宿泊者数



- 2024年1-11月の宿泊者数（日本人及び外国人）は、多くの公園で2019年・2023年の水準までの回復には至っていない（対象年比8%以上減少している）
- 一方で北部および南部に位置する国立公園については、回復傾向が確認できる

2019年、2023年および2024年における各国立公園区域内の延べ宿泊者数

公園名	2019年 (確定値)	2023年 (確定値)	2024年 1-11月 (速報値)	2023年比 増減	2019年比 増減	公園名	2019年 (確定値)	2023年 (確定値)	2024年 1-11月 (速報値)	2023年比 増減	2019年比 増減
1 利尻礼文サロベツ	-	-	360	-	-	18 白山	26,032	14,588	5,079	▲65.2%	▲80.5%
2 知床	12,361	16,342	14,618	▲10.5%	18.3%	19 南アルプス	21,845	35,584	7,575	▲78.7%	▲65.3%
3 阿寒摩周	828,568	545,351	443,817	▲18.6%	▲46.4%	20 伊勢志摩	2,966,325	2,737,333	2,484,711	▲9.2%	▲16.2%
4 釧路湿原	966	-	2,504	-	159.2%	21 吉野熊野	686,928	491,405	392,145	▲20.2%	▲42.9%
5 大雪山	775,527	573,836	499,522	▲13.0%	▲35.6%	22 山陰海岸	855,922	723,963	589,022	▲18.6%	▲31.2%
6 支笏洞爺	3,631,085	3,061,625	2,662,529	▲13.0%	▲26.7%	23 瀬戸内海	1,618,006	1,634,519	1,483,701	▲9.2%	▲8.3%
7 十和田八幡平	556,324	549,460	502,986	▲8.5%	▲9.6%	24 大山隠岐	334,875	248,515	103,780	▲58.2%	▲69.0%
8 三陸復興	123,375	142,052	129,388	▲8.9%	4.9%	25 足摺宇和海	152,214	120,818	105,193	▲12.9%	▲30.9%
9 磐梯朝日	861,876	859,256	841,905	▲2.0%	▲2.3%	26 西海	65,268	73,530	60,005	▲18.4%	▲8.1%
10 日光	4,682,377	5,108,695	4,469,578	▲12.5%	▲4.5%	27 雲仙天草	460,911	393,690	314,714	▲20.1%	▲31.7%
11 尾瀬	-	-	12,265	-	-	28 阿蘇くじゅう	1,248,665	1,469,353	1,347,200	▲8.3%	7.9%
12 上信越高原	3,005,606	3,062,910	2,045,841	▲33.2%	▲31.9%	29 霧島錦江湾	691,811	496,188	393,178	▲20.8%	▲43.2%
13 妙高戸隠連山	375,971	334,988	262,640	▲21.6%	▲30.1%	30 屋久島	1,034	-	-	-	▲100.0%
14 秩父多摩甲斐	146,480	168,444	143,813	▲14.6%	▲1.8%	31 奄美群島	14,616	21,675	24,967	15.2%	70.8%
15 小笠原	-	-	-	-	-	32 やんばる	72,610	127,585	153,372	20.2%	111.2%
16 富士箱根伊豆	11,370,294	11,884,390	10,402,550	▲12.5%	▲8.5%	33 慶良間諸島	315,730	123,717	118,538	▲4.2%	▲62.5%
17 中部山岳	1,033,422	872,289	801,747	▲8.1%	▲22.4%	34 西表石垣	505,801	546,458	484,430	▲11.4%	▲4.2%

【出典：国立公園満喫プロジェクト  
第18回有識者会議 資料】

# (参考) 他の国立公園の目標達成状況 (支出額)

## 5.5 訪問中の支出額 (日本人)



- 一人当たり支出額は、14公園平均で54,197円 (中央値は32,500円) となった
- 公園別には慶良間諸島が142,201円と突出して高く、次いでやんばるが64,125円となっている



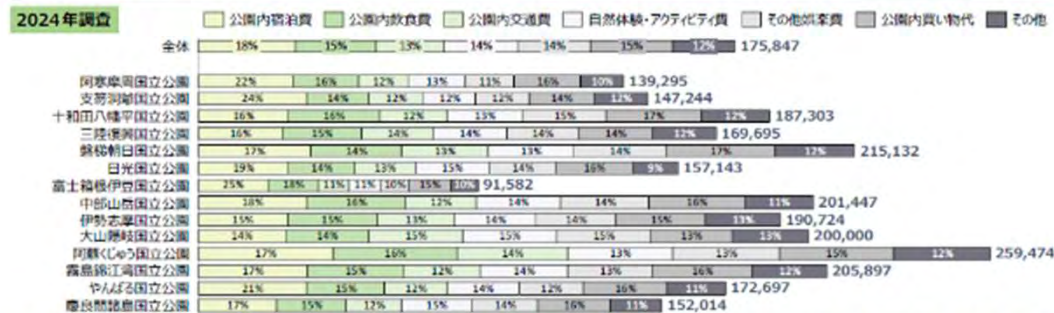
※ 2022年・2023年は自由記述式で調査、2024年は選択肢形式で調査し、各階級の中央値より平均値を計算

24

## 6.5 訪問中の支出額(訪日外国人)



- 一人当たり支出額は、14公園平均で175,847円 (中央値は137,500円) となった
- 公園別には阿蘇くじゅうが259,474円と高く、次いで磐梯朝日が215,132円となっている



※ 2023年調査とは調査設問内容が異なるため、経年比較は参考程度。(2023年までは自由記述式、2024年は選択肢形式で調査)

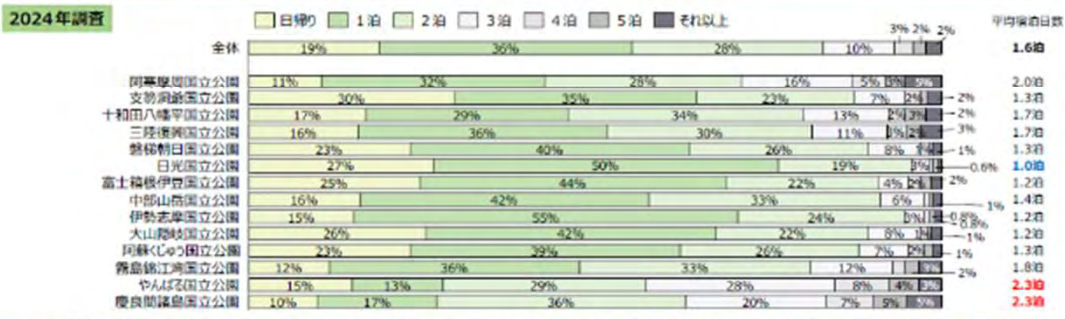
42

【出典：国立公園満喫プロジェクト第18回有識者会議 資料】

# (参考) 他の国立公園の目標達成状況 (平均泊数)

## 5.6 平均泊数 (日本人)

- 国立公園における平均泊数は、14公園平均で1.4泊となった
- 公園別にはやんばる・慶良間諸島が平均2.3泊と高く、次いで阿寒摩周が平均2.0泊となっている

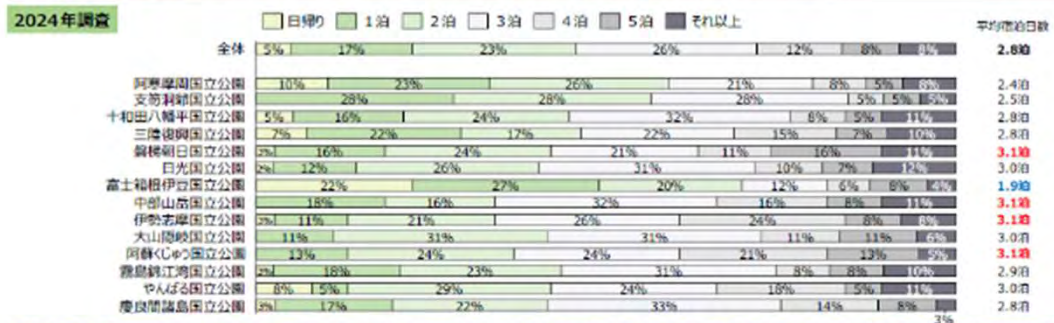


※2023年調査とは調査設問内容が異なるため、経年比較は参考程度。

26

## 6.6 平均泊数 (訪日外国人)

- 国立公園における平均泊数は、14公園平均で2.8泊となった
- 公園別には磐梯朝日・中部山岳・伊勢志摩・阿蘇くじゅうが3.1泊、日光・大山隠岐・やんばるが3.0泊と高い



※2023年調査とは調査設問内容が異なるため、経年比較は参考程度。

43

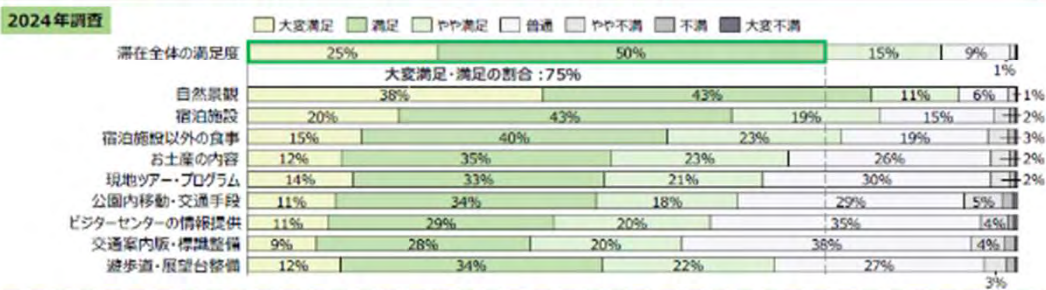
【出典：国立公園満喫プロジェクト第18回有識者会議 資料】

# (参考) 他の国立公園の目標達成状況 (満足度)

## 5.2 訪問中の満足度 (日本人)



- 滞在全体の満足度で「大変満足・満足」と回答した人は、14公園計75.0%となった
- 個別項目の満足度においては、「自然景観」が81.1%で最も高く、「交通案内版・標識整備」が86.7%と最も低い
- 公園別には阿蘇くじゅうが81.9%と高く、次いで霧島錦江湾が81.1%となっている



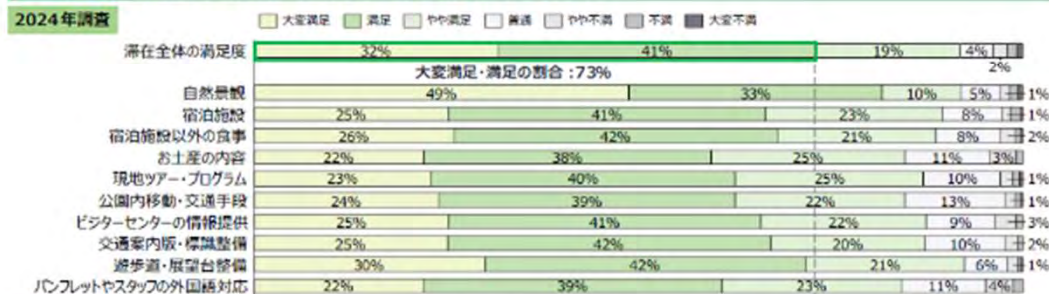
※設問に対する選択肢のうち、「該当無し」と回答した方は除いて集計

20

## 6.2 訪問中の満足度 (訪日外国人)



- 滞在全体の満足度で「大変満足・満足」と回答した人は、14公園計73.1%となった
- 個別項目の満足度においては、「自然景観」が81.8%で最も高く、「お土産の内容」が59.6%と最も低い
- 公園別にはやんばるが89.5%と高く、次いで支笏洞爺が82.1%となっている



※設問に対する選択肢のうち、「該当無し」と回答した方は除いて集計

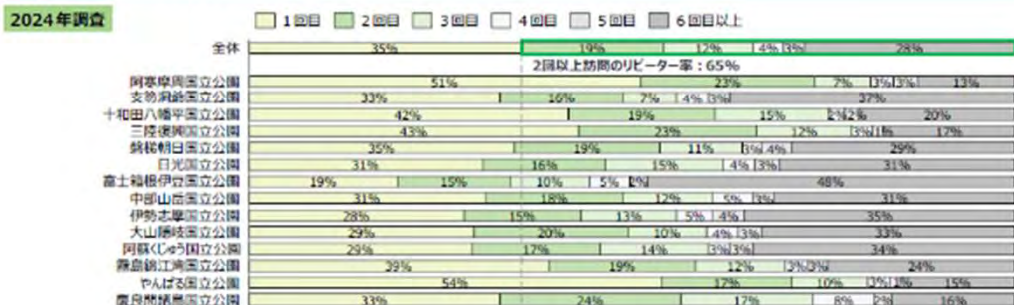
38

【出典：国立公園満喫プロジェクト第18回有識者会議 資料】

# (参考) 他の国立公園の目標達成状況 (リピーター率)

## 5.7 リピーター率 (日本人)

- 国立公園におけるリピーター率は、14公園平均で64.5%となった
- 公園別には富士箱根伊豆が80.6%と高く、次いで伊勢志摩が71.9%となっている

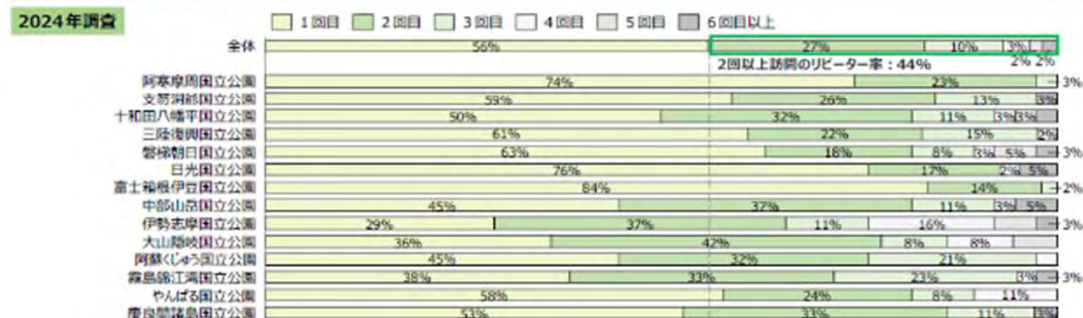


経年推移 リピーター率 (訪問回数2回目以上) は60%台半ばで横ばい推移。訪問回数6回目以上の割合はやや増加傾向



## 6.7 リピーター率 (訪日外国人)

- 国立公園におけるリピーター率は、14公園平均で44.1%となった
- 公園別には伊勢志摩が71.1%と高く、次いで大山隠岐が63.9%となっている



経年推移 リピーター率 (訪問回数2回目以上) は右肩上がりで上昇推移している



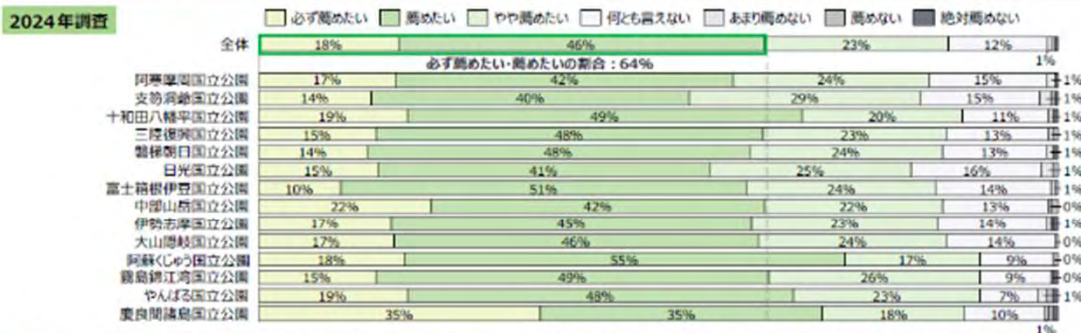
【出典：国立公園満喫プロジェクト第18回有識者会議 資料】

# (参考) その他の指標 (知人・友人への推奨意向)

## 5.4 友人・知人への推奨意向 (日本人)



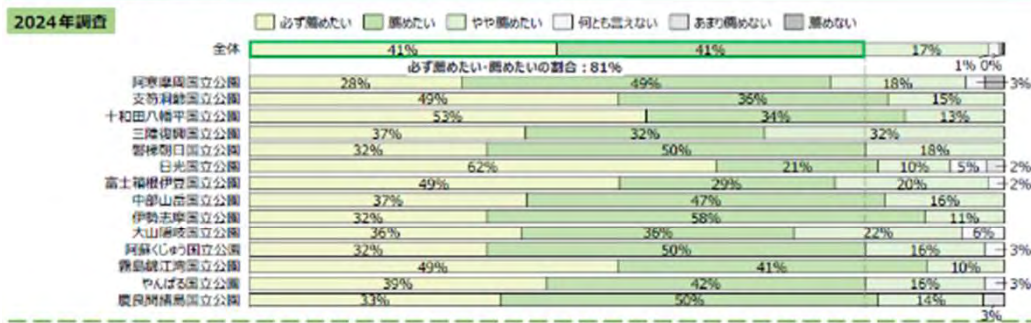
- 推奨意向で「必ず薦めたい・薦めたい」と回答した人は、14公園計63.3%となった
- 公園別には阿蘇くじゅうが73.3%と高く、次いで慶良間諸島が70.6%となっている



## 6.4 友人・知人への推奨意向 (訪日外国人)



- 推奨意向で「必ず薦めたい・薦めたい」と回答した人は、14公園計81.4%となった
- 公園別には霧島錦江湾が89.7%と高く、次いで伊勢志摩が89.5%となっている



※2018~2019年調査と2023~2024年調査ではそれぞれ調査方式が異なるため、経年比較は参考程度。

【出典：国立公園満喫プロジェクト第18回有識者会議 資料】



## 3. 統計資料の調査結果

2-1. SUP2025数値目標の達成状況

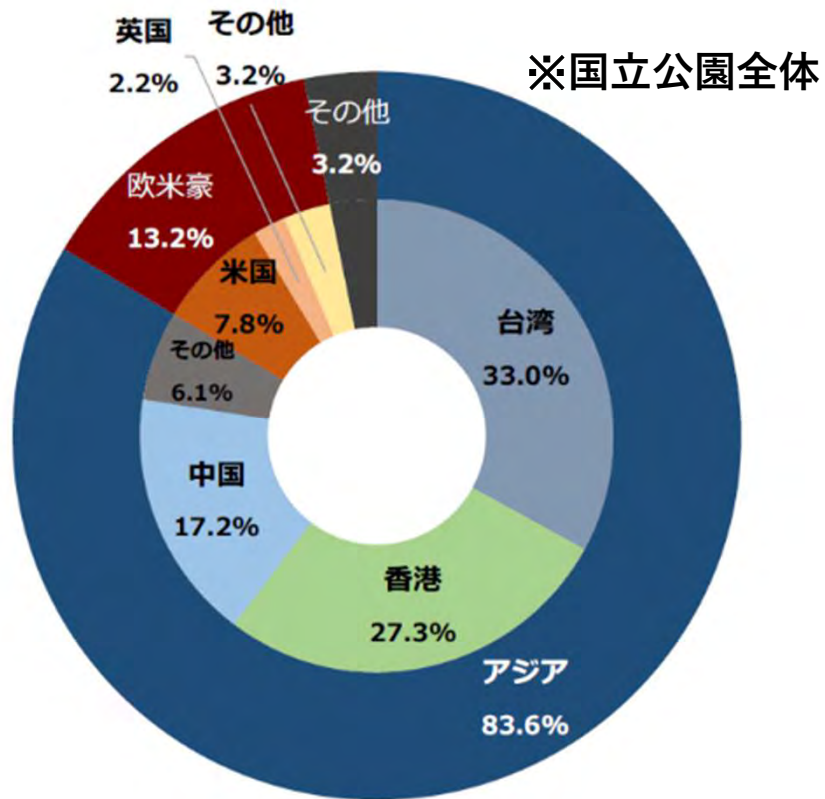
**2-2.現状分析**

# 伊勢志摩国立公園SUP ▶ 訪日外国人 国・地域別構成比

## 伊勢志摩ステップアッププログラム2025掲載図

訪日外国人実利用者数推計値 国籍地域別構成比 (R1)

訪日外国人実利用者数推計値 国籍地域別構成比 (R6)

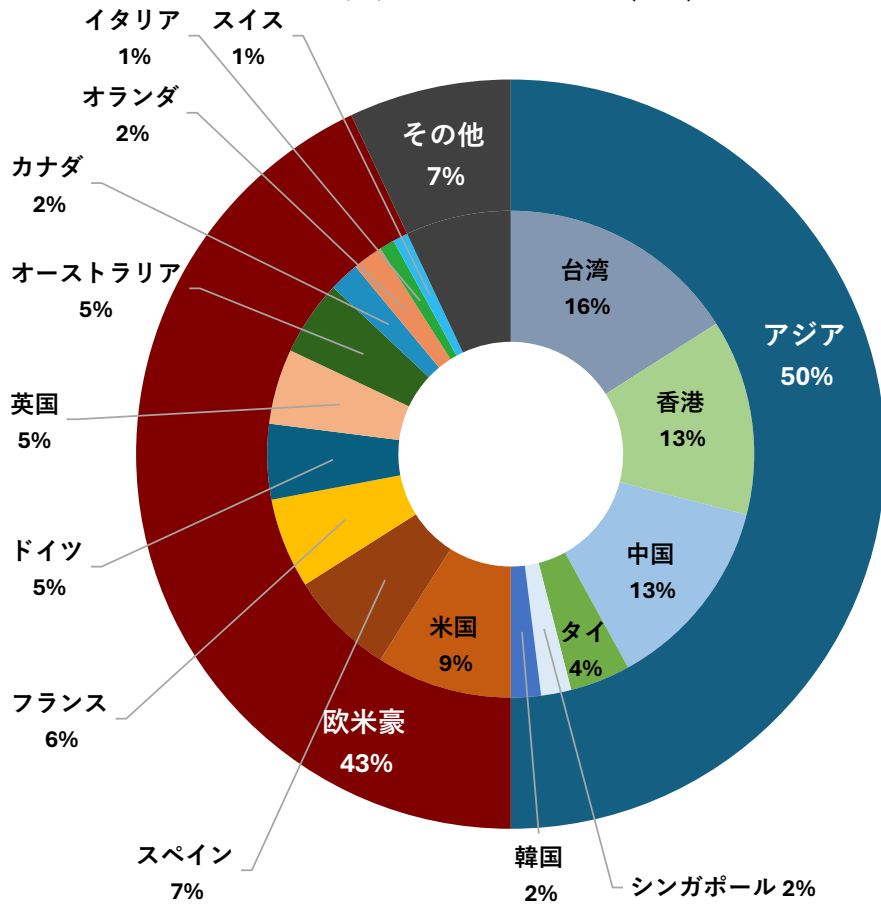


※R6のデータ無し

# 伊勢志摩国立公園SUP ▶ 訪日外国人 国・地域別構成比

## 伊勢市 訪日外国人 国・地域別構成比

国別入込客数 (R1)



国別入込客数 (R6)

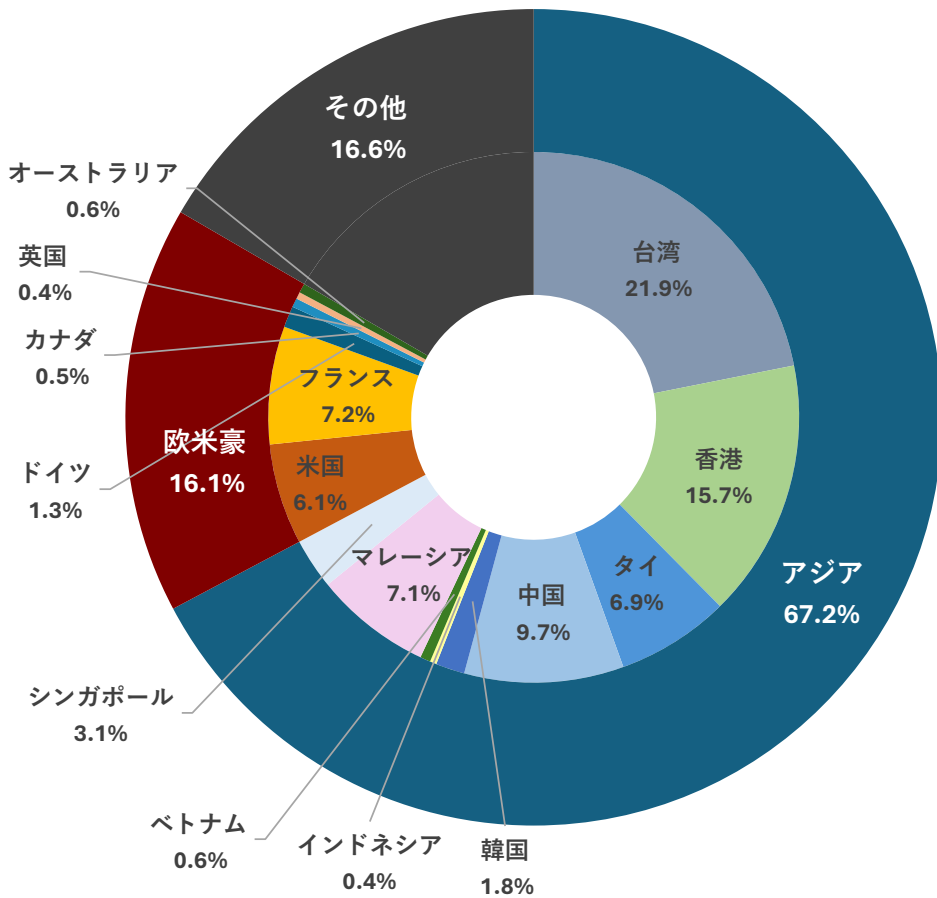
※R3~6のデータ無し

【出典：H31/R1 伊勢市外国人観光客実態調査】

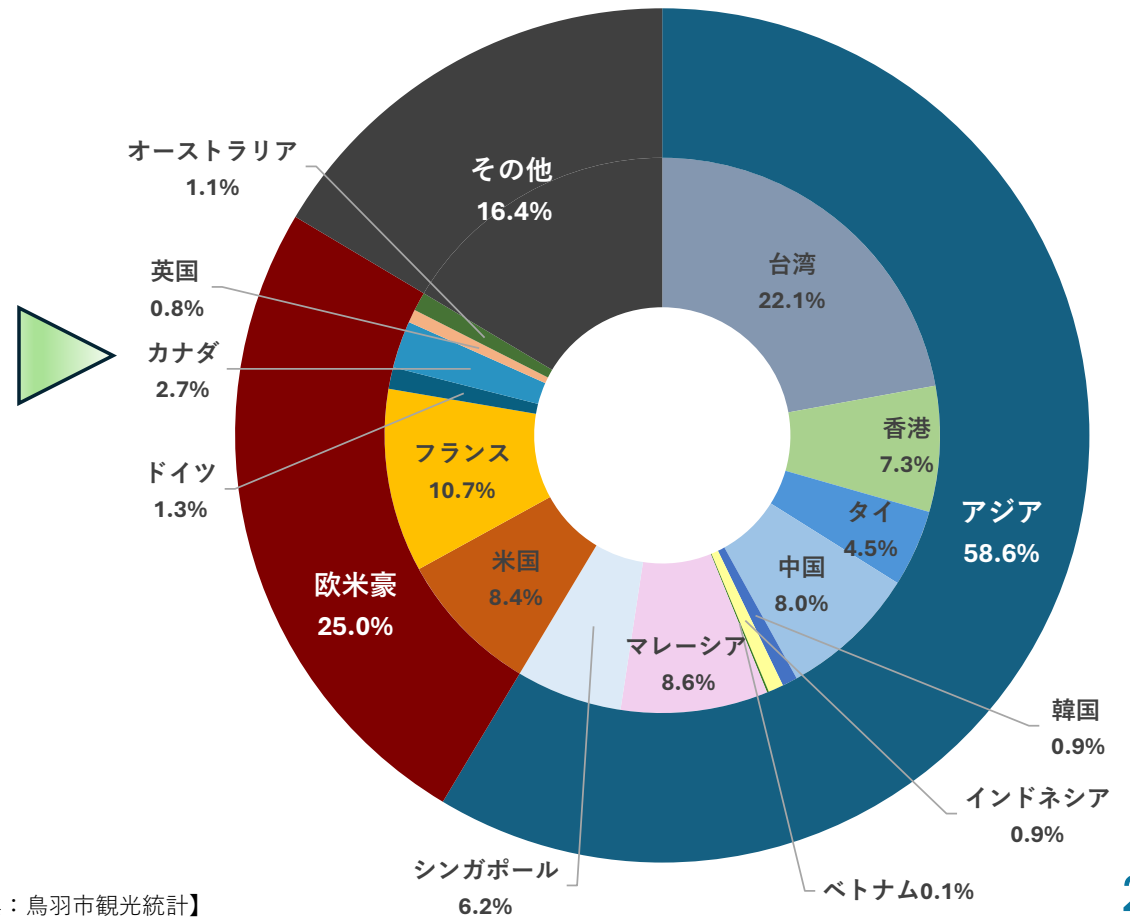
# 伊勢志摩国立公園SUP ▶ 訪日外国人 国・地域別構成比

## 鳥羽市 訪日外国人 国・地域別構成比

国別入込客数 (R1)



国別入込客数 (R6)

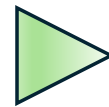
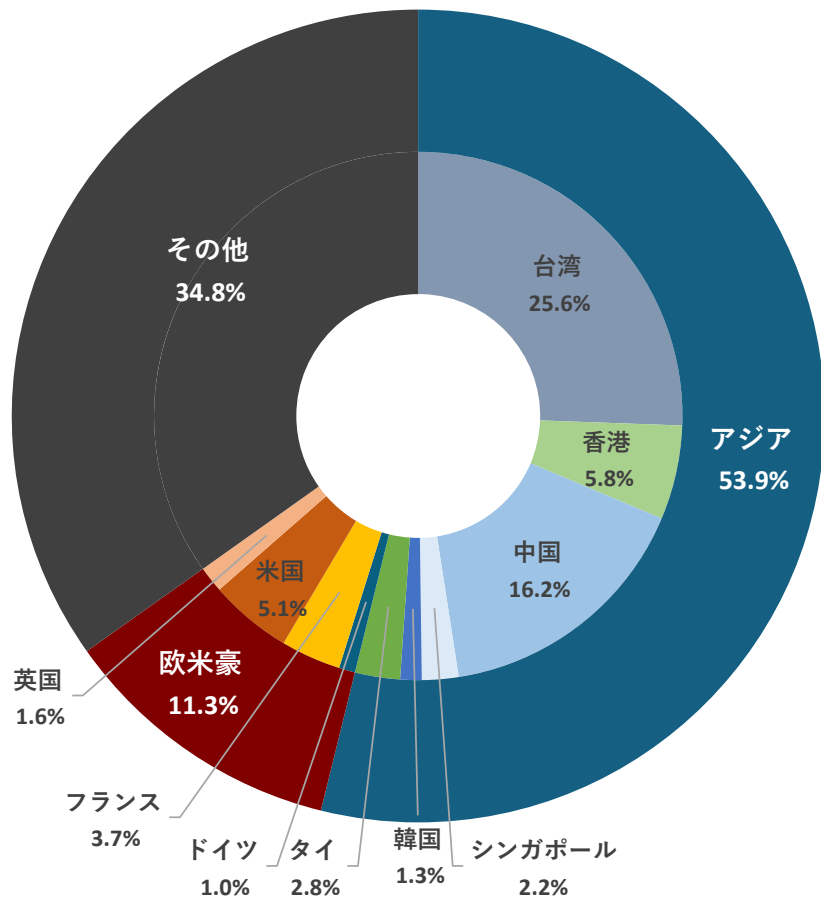


【出典：鳥羽市観光統計】

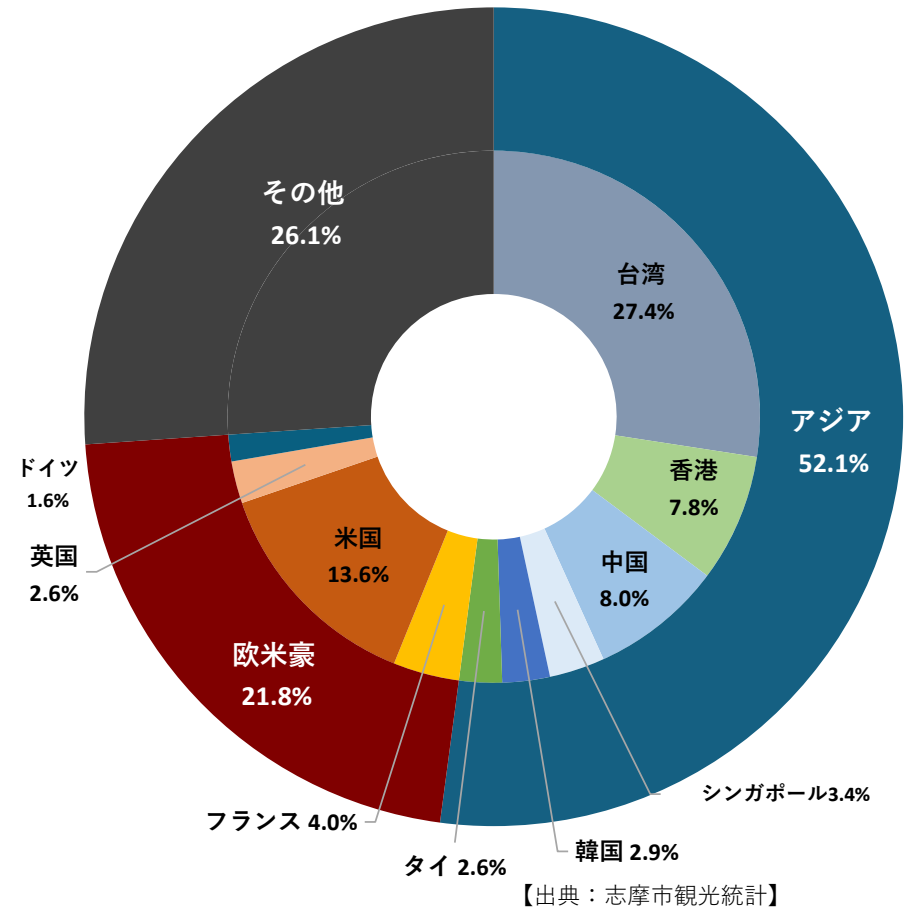
# 伊勢志摩国立公園SUP ▶ 訪日外国人 国・地域別構成比

## 志摩市 訪日外国人 国・地域別構成比

国別宿泊客数 (R1)



国別宿泊客数 (R6)

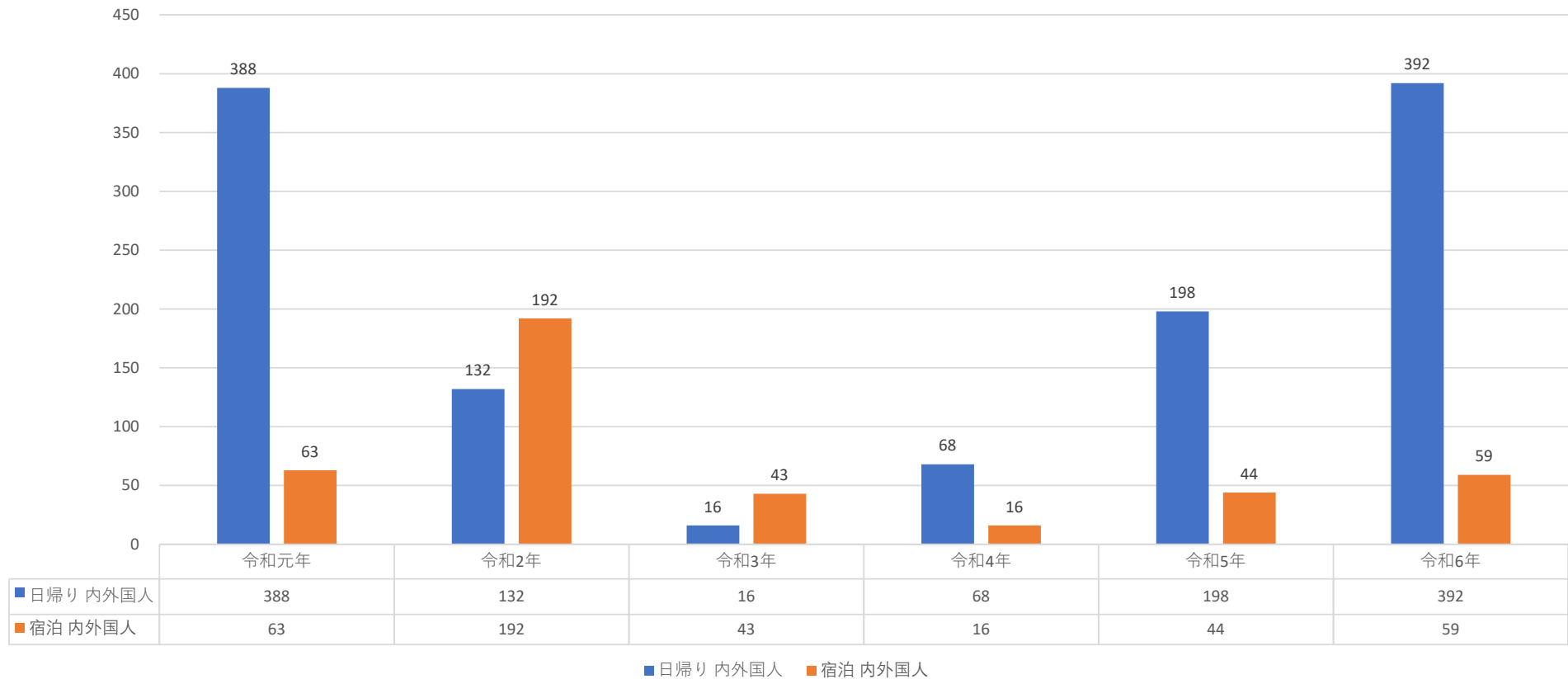


【出典：志摩市観光統計】

南伊勢町 訪日外国人 観光入込客数

※国・地域別構成比のデータ無し

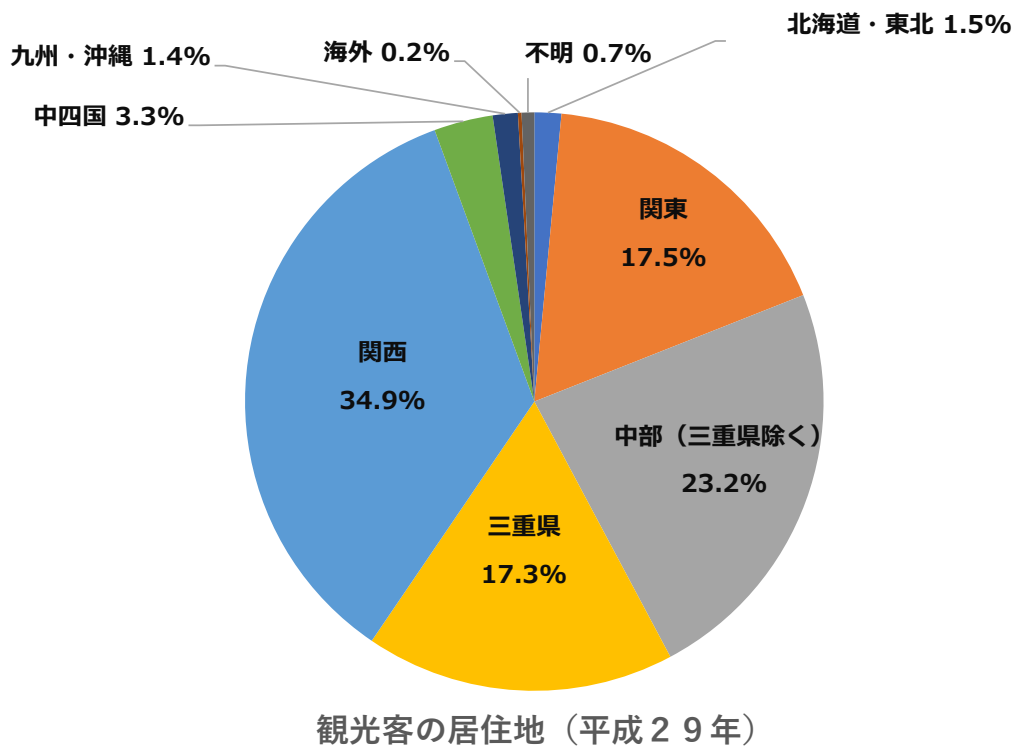
南伊勢町観光入込客数（日帰り、宿泊）



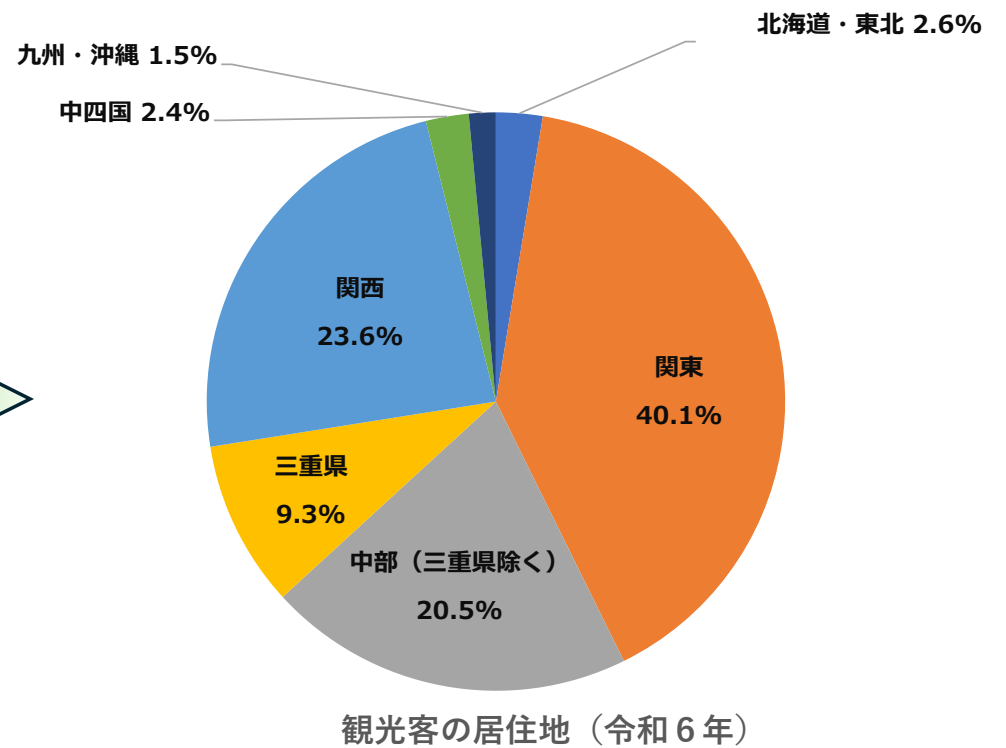
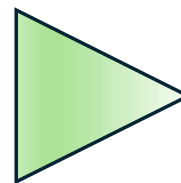
【出典：南伊勢町提供データ】

# 伊勢志摩国立公園SUP ▶国内利用者 観光客の居住地

伊勢志摩ステップアッププログラム2025掲載図

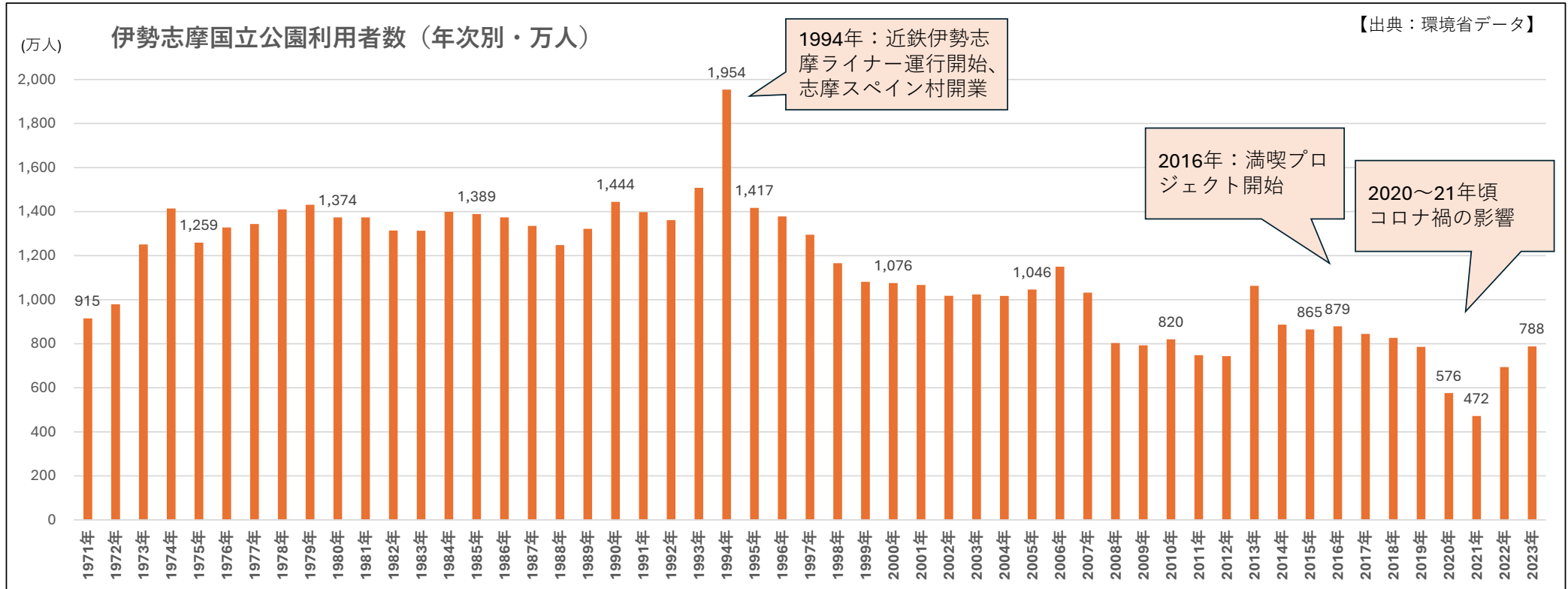


【出典：伊勢志摩観光コンベンション機構 平成29年旅行者アンケート】



【出典：伊勢志摩観光コンベンション機構 令和6年度旅行者アンケート】

# 伊勢志摩国立公園利用者数（国内・海外合計）



## ■関係する出来事

- 1964年 伊勢志摩スカイライン開通
- 1973年 第60回式年遷宮
- 1993年 第61回式年遷宮
- 1993年 伊勢自動車道全線開通
- 1994年 第5回ジャパンエキスポ（世界祝祭博覧会/まつり博・三重'94）
- 1994年 (近鉄)伊勢志摩ライナー運転開始(上本町～賢島間および名古屋～賢島間)
- 1994年 (近鉄)志摩スペイン村テーマパーク開業
- 1996年 伊勢志摩国立公園指定50周年
- 1999年 横山ビジターセンター開館

- 2004年 伊勢湾岸ルート開通
- 2013年 第62回式年遷宮
- 2013年 紀勢道ルート開通
- 2016年 「G7伊勢志摩サミット2016」開催
- 2016年 国立公園満喫プロジェクト先行8公園に選定
- 2018年 横山展望台展望デッキ供用開始
- ・・・
- 2033年 第63回式年遷宮

# 伊勢志摩国立公園 外国人・日本人延べ宿泊者数推計値（年間）

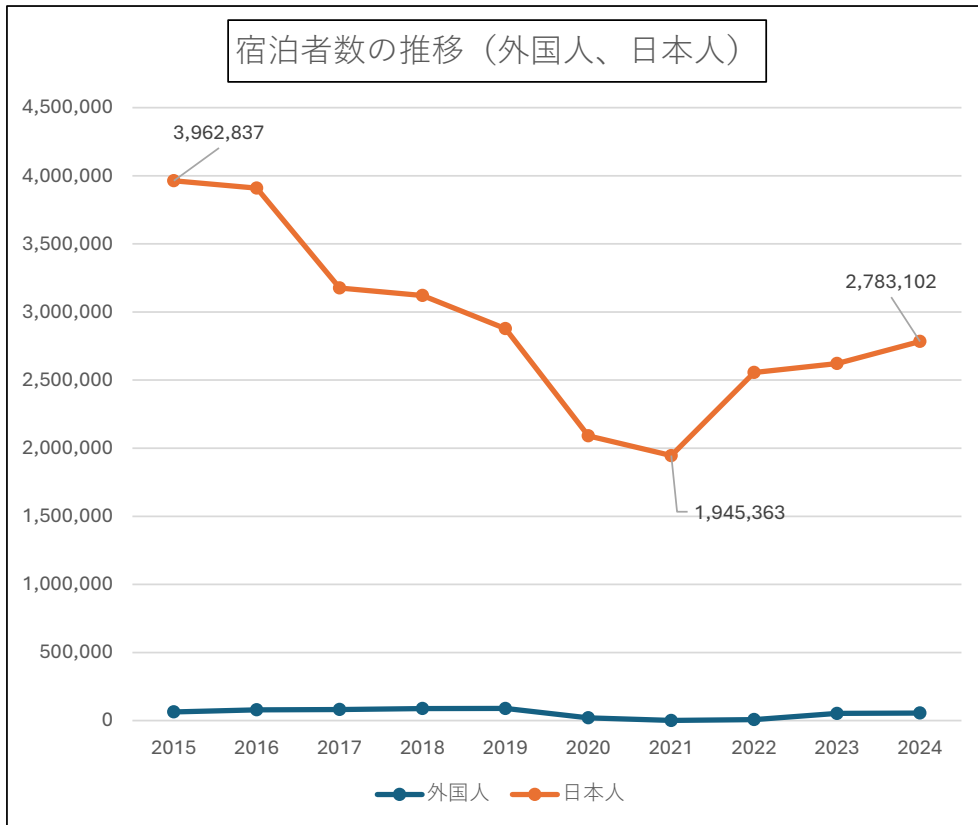
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
外国人	63,640	79,474	81,005	89,143	89,098	20,791	1,068	7,458	52,604	55,898
日本人	3,962,837	3,909,445	3,176,285	3,120,748	2,877,227	2,090,351	1,945,363	2,556,012	2,621,622	2,783,102

（単位：人）

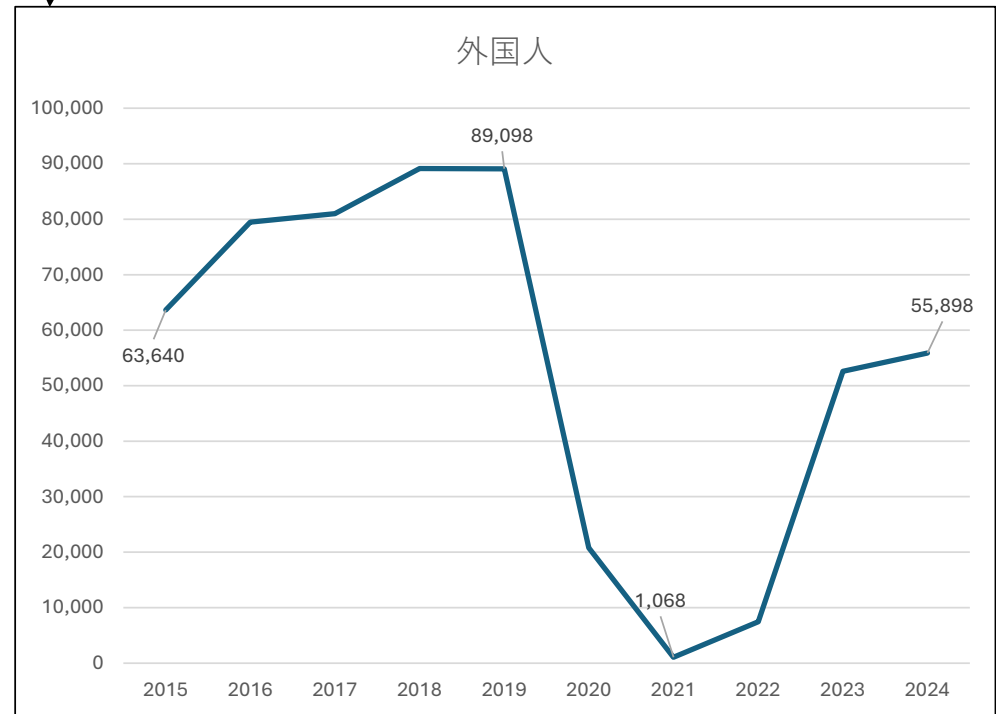
外国人延べ宿泊者数、日本人延べ宿泊者数\*1

\*1 延べ宿泊者数：当該国立公園内の宿泊施設の利用者数の合計人数（子供や乳幼児を含む）。1人の利用者が複数の宿泊施設を利用すると重複して計上される（例：1人の利用者が3つの施設を利用すると3人泊）。

宿泊者数の推移（外国人、日本人）

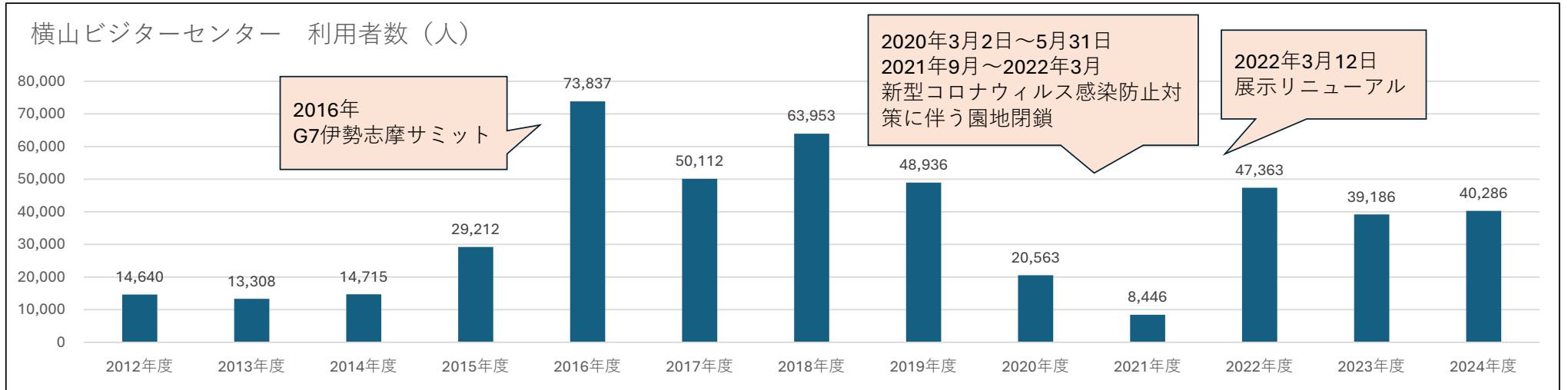


外国人

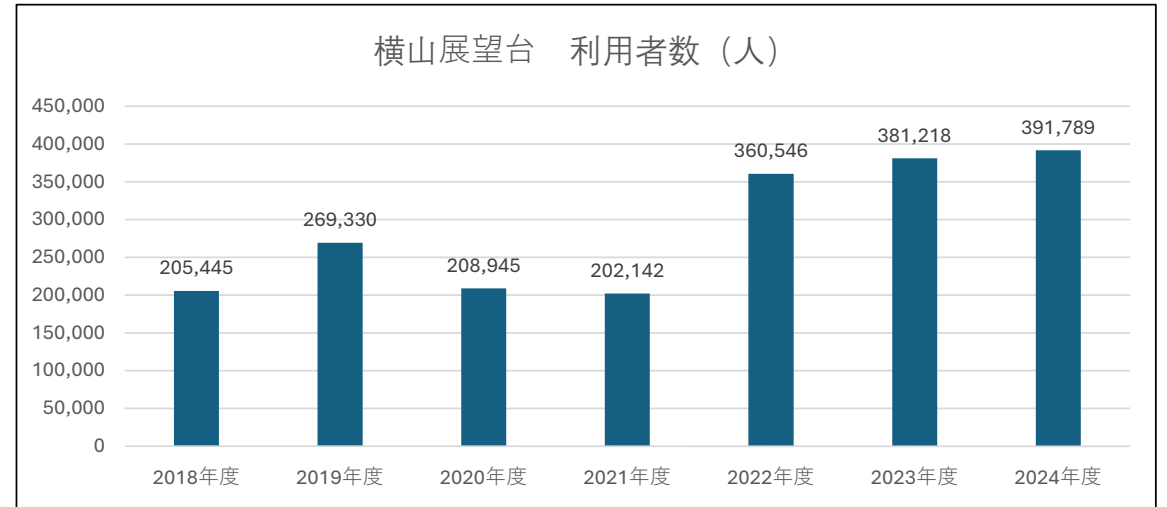


【出典：環境省データ】

# 伊勢志摩国立公園 ビジターセンター等の利用者数

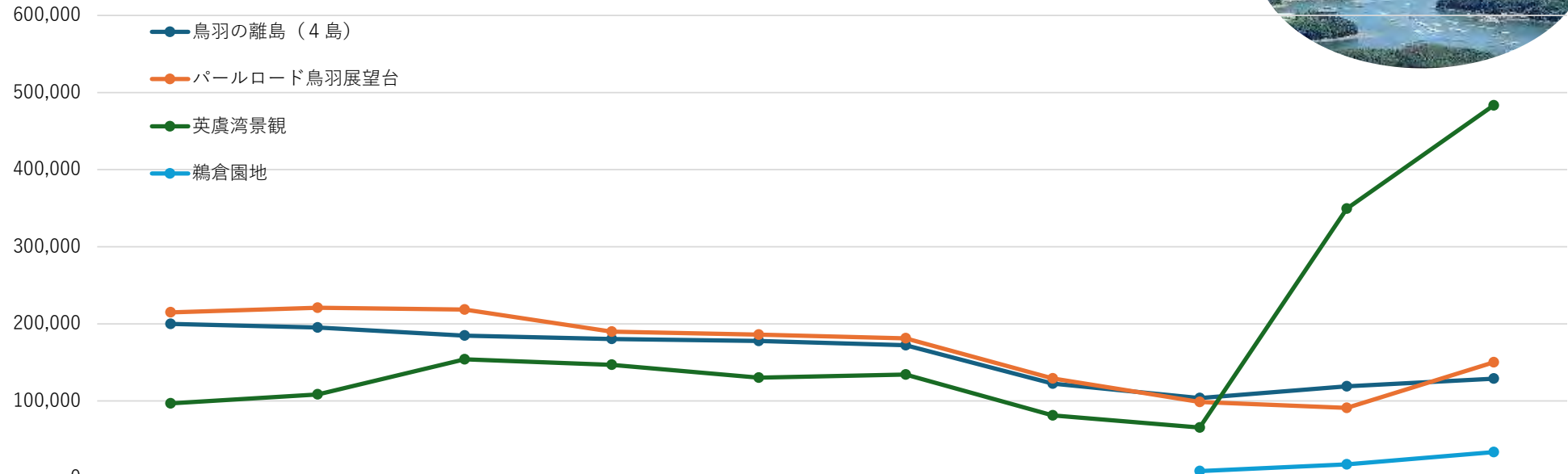


【出典：環境省データ】



【出典：環境省データ】

# 伊勢志摩国立公園に関わる観光資源の利用者数



	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023
鳥羽の離島 (4島)	199,936	195,244	184,750	180,377	177,737	172,205	122,463	103,751	118,938	128,935
パールロード鳥羽展望台	214,926	220,823	218,487	189,917	186,054	181,221	129,116	98,637	90,929	150,098
英虞湾景観 ※1	96,878	108,494	153,974	146,865	130,183	134,267	81,189	65,525	349,409	483,386
鵜倉園地 ※2								9,043	17,669	33,584

※1 横山展望台、横山ビジターセンター、安乗埼灯台、志摩BG、賢島スポーツガーデン、阿児の松原海水浴場、松原スポーツセンター、長沢ファーム、伊勢志摩SUP、WSL伊勢志摩、伊勢志摩ツーデーウォークを英虞湾景観の地点として報告。施設は月ごとの来場者を、イベントは参加者人数を集計。令和4年の5月から横山展望台のデータ追加。

※2 見江島展望台・たちばな展望台の共通入口あたりに赤外線カウンター設置 (R3.3月設置)

# 伊勢志摩国立公園 訪問中の満足度

## 日本人

訪問中の各項目における満足度（大変満足・満足と回答した方の割合）



・満足度：Q13.「訪問中における各項目の満足度をお答えください。」における「大変満足・満足」の割合 ※「該当無し」と回答した方は除いて集計

## 訪日外国人

訪問中の各項目における満足度（大変満足・満足と回答した方の割合）



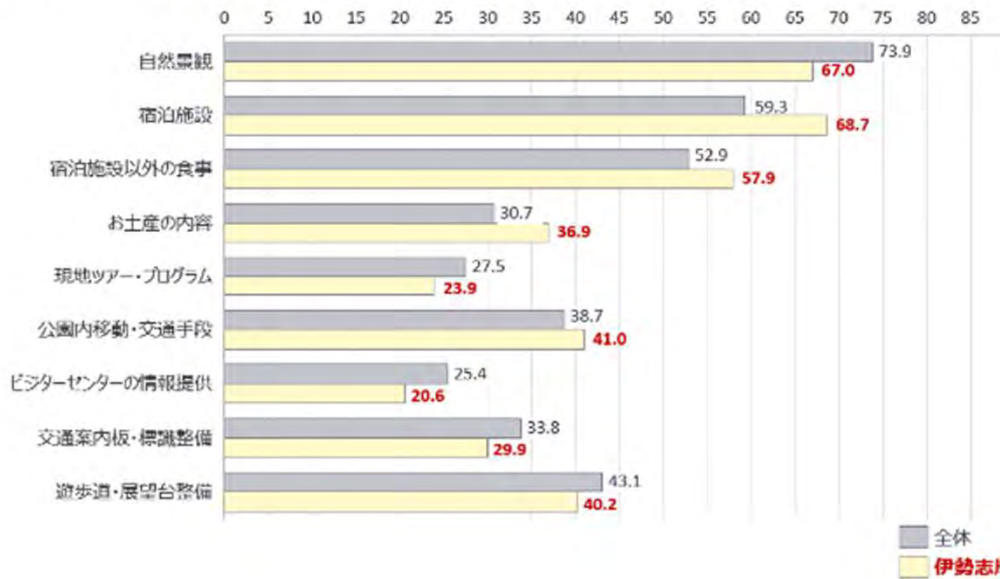
・満足度：Q13.「訪問中における各項目の満足度をお答えください。」における「大変満足・満足」の割合 ※「該当無し」と回答した方は除いて集計

【出典：環境省データ】

# 伊勢志摩国立公園 訪問中の重要度

## 日本人

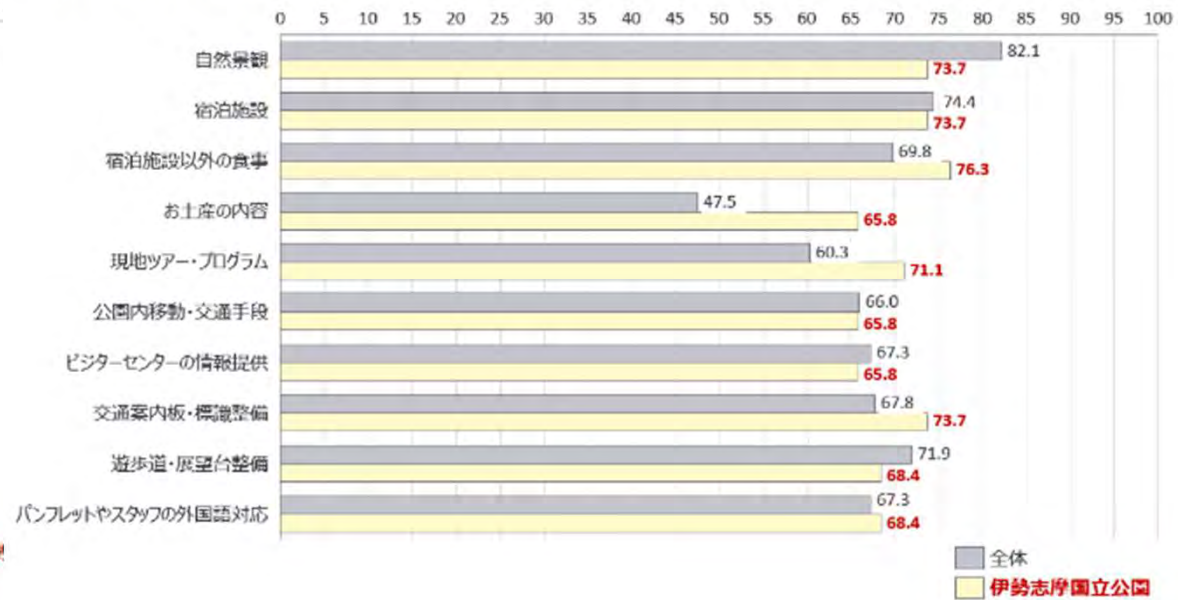
訪問中の各項目における重要度（非常に重視する・重視すると回答した方の割合）



・重要度：Q14.「訪問中における各項目をどれくらい重視するかお答えください。」における「非常に重視する」「重視する」の割合 ※「該当無し」と回答した方は除いて集計

## 訪日外国人

訪問中の各項目における重要度（非常に重視する・重視すると回答した方の割合）



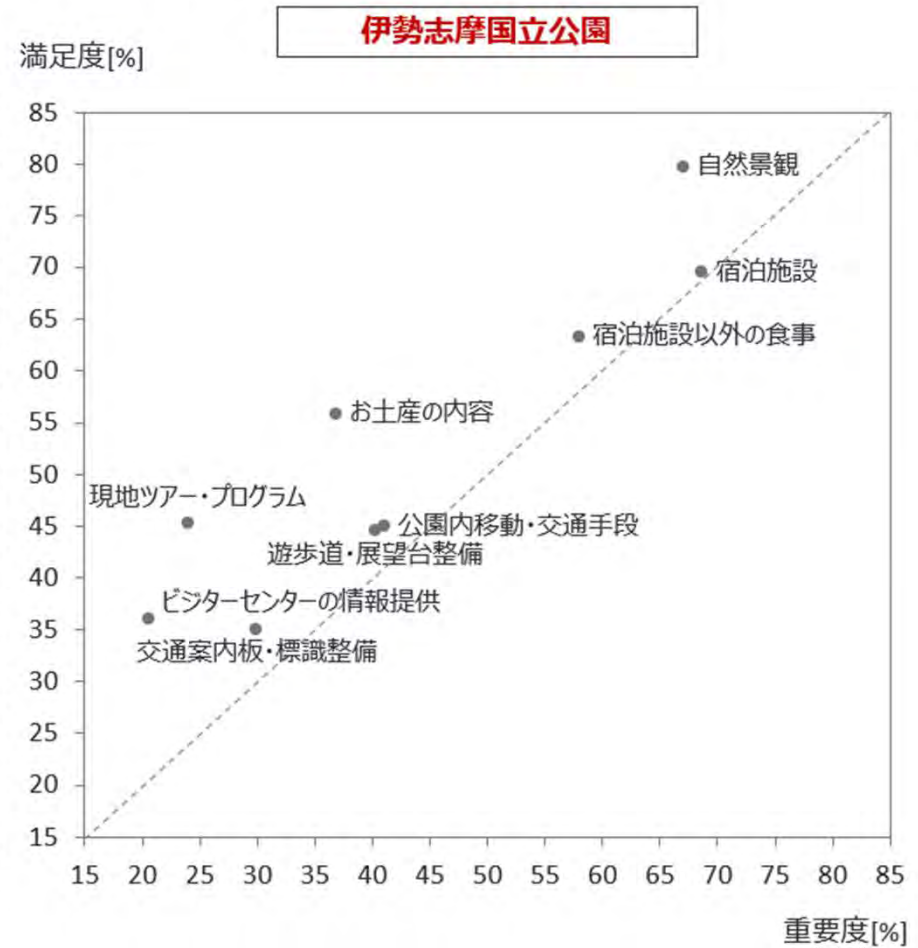
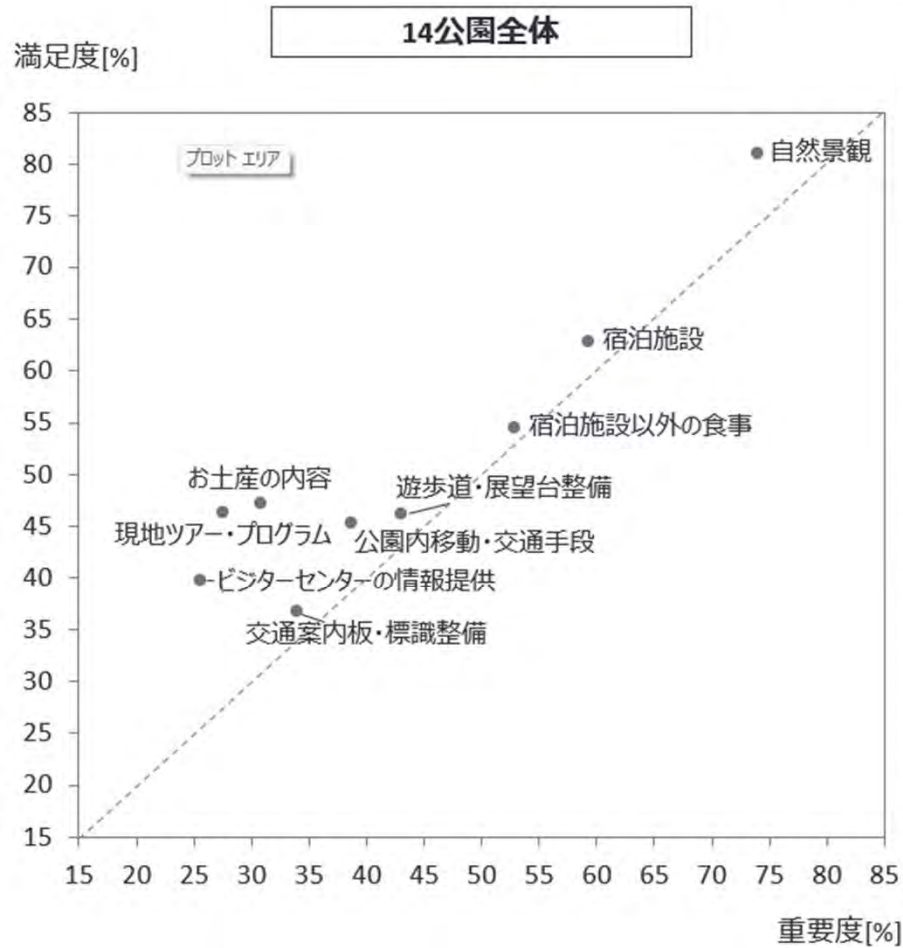
・重要度：Q14.「訪問中における各項目をどれくらい重視するかお答えください。」における「非常に重視する」「重視する」の割合 ※「該当無し」と回答した方は除いて集計

【出典：環境省データ】

# 満足度と重要度の関係

日本人

訪問中における各項目の満足度と重要度



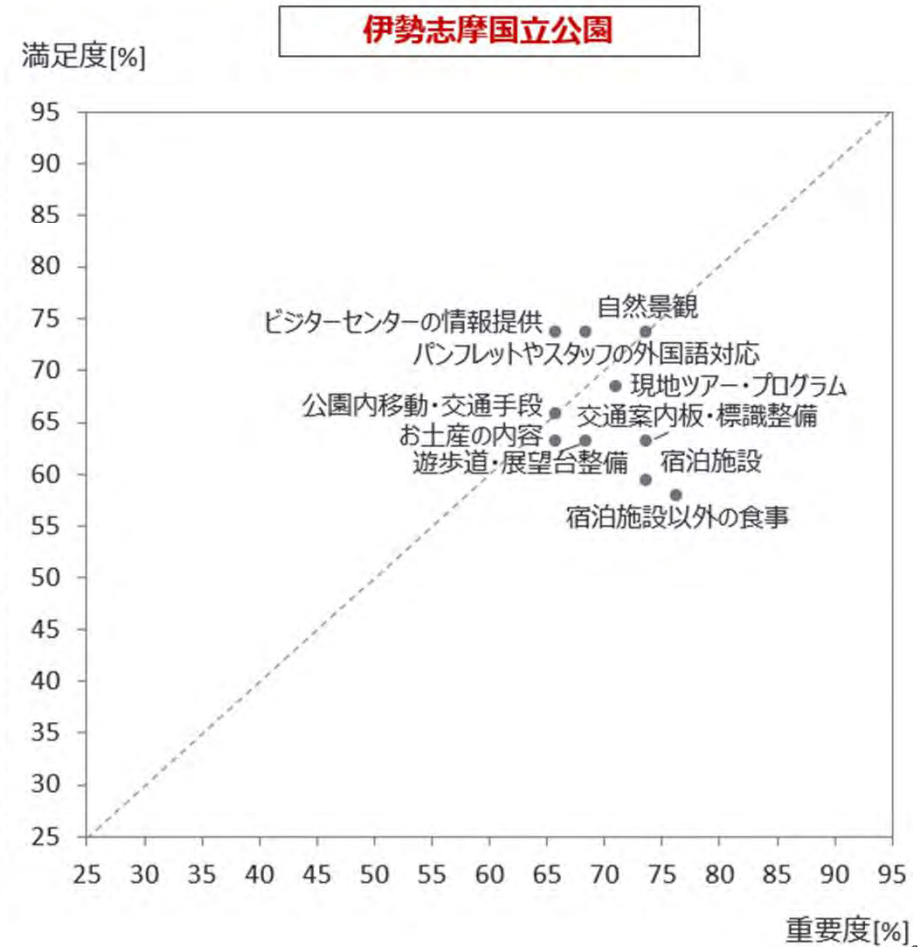
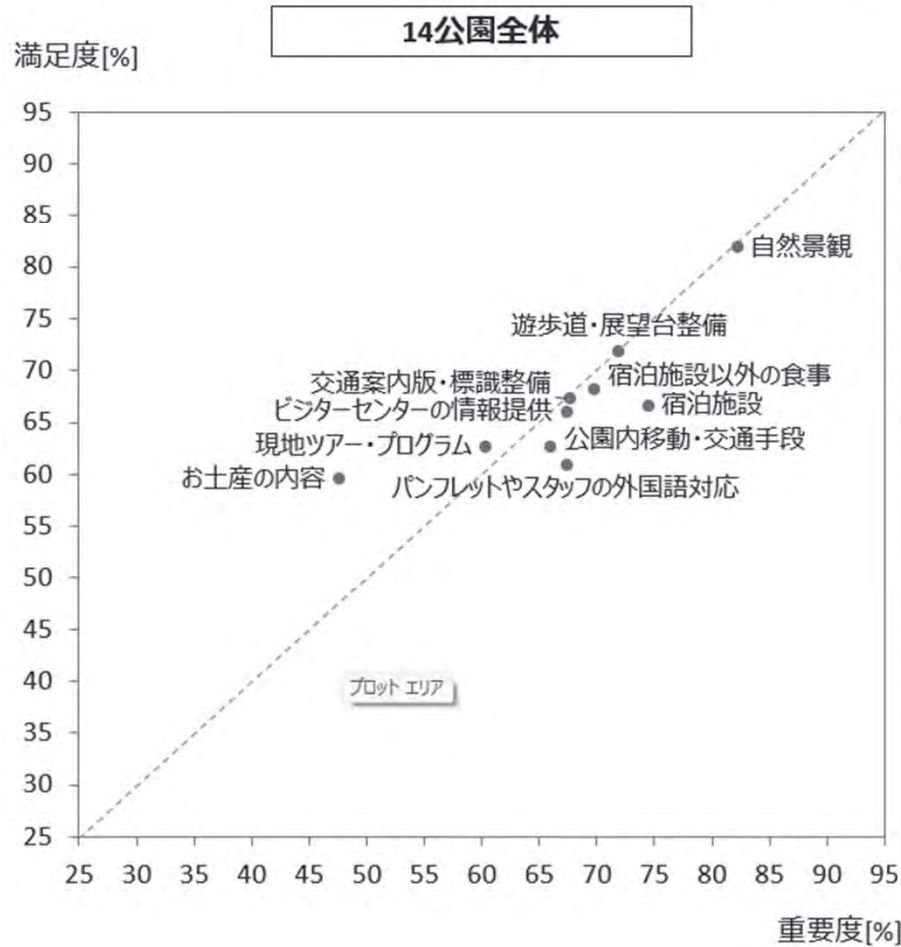
重要度[%]

【出典：環境省データ】

# 満足度と重要度の関係

訪日外国人

訪問中における各項目の満足度と重要度



重要度 [%]

【出典：環境省データ】



## 4 . SUP2025の取組状況

# 伊勢志摩国立公園SUP2025

## ▶ 取組状況 (重点施策・集中的に取り組む事項)

### ▶ 重点施策・集中的に取り組む事項

1) ワークーションの推進					
取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数(のべ)	着手済み主体(のべ)	着手済み主体%
10	7	70%	10	7	70%
2) 交通アクセス等の充実					
取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数(のべ)	着手済み主体(のべ)	着手済み主体%
6	5	83%	8	7	88%
3) 拠点施設の機能強化					
取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数(のべ)	着手済み主体(のべ)	着手済み主体%
40	37	93%	46	42	91%
4) 景観改善					
取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数(のべ)	着手済み主体(のべ)	着手済み主体%
30	25	83%	39	30	77%
5) エコツーリズムの推進					
取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数(のべ)	着手済み主体(のべ)	着手済み主体%
34	29	85%	39	32	82%

The screenshot shows a detailed table with multiple columns. The first column lists activity names in Japanese, such as '観光客の誘致' (Attraction of tourists) and '景観の整備' (Landscape improvement). The second column indicates the status (e.g., '着手済み' - Completed). The third column shows the completion percentage. The table is organized into sections corresponding to the main categories in the summary table above.

### △集計方法

- ・「令和6年度伊勢志摩国立公園地域協議会第2回協議会資料・SUP2025取組進捗とりまとめ表」より進捗を集計
- ・今後も精査を行う予定

# 伊勢志摩国立公園SUP2025

## ▶取組状況（エリア別）

### ▶ エリア別

対象範囲	取組区分	取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数 (のべ)	着手済み主体 (のべ)	着手済み主体%
伊勢市 エリア	i) 交通アクセス等の充実	1	1	100%	3	3	100%
	ii) 利用拠点における施設の充実	6	5	83%	7	6	86%
	iii) 案内機能の充実	8	8	100%	13	10	77%
	iv) 利便性の向上	4	4	100%	4	4	100%
	v) 環境配慮型の受入環境づくり	3	2	67%	4	3	75%
	vi) 景観改善	6	6	100%	7	7	100%
	vii) エコツーリズムの推進	1	1	100%	1	1	100%
	計	29	27	93%	39	34	87%
	鳥羽市 エリア	i) ワークেশョンの推進	2	2	100%	2	2
ii) 交通アクセス等の充実		1	1	100%	1	1	100%
iii) 拠点施設の機能強化		3	3	100%	3	3	100%
iv) 利用拠点における施設の充実		2	1	50%	2	1	50%
v) 案内機能の充実		4	2	50%	5	2	40%
vi) 利便性の向上		3	3	100%	3	3	100%
vii) 環境配慮型の受入環境づくり		1	0	0%	1	0	0%
viii) 景観改善		5	4	80%	7	5	71%
ix) エコツーリズムの推進		4	3	75%	4	3	75%
x) キラーコンテンツである海女文化の保存・継承の取組		7	4	57%	7	4	57%
計	32	23	72%	35	24	69%	

対象範囲	取組区分	取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数 (のべ)	着手済み主体 (のべ)	着手済み主体%
志摩市 エリア	i) ワークেশョンの推進	3	1	33%	3	1	33%
	ii) 交通アクセス等の充実	2	1	50%	2	1	50%
	iii) 横山ビジターセンターの機能強化	8	8	100%	9	9	100%
	iv) 利用拠点における施設の充実	11	10	91%	14	12	86%
	v) 案内機能の充実	5	2	40%	7	3	43%
	vi) 利便性の向上	2	2	100%	2	2	100%
	vii) 環境配慮型の受入環境づくり	5	4	80%	6	5	83%
	viii) 景観改善	12	8	67%	18	11	61%
	ix) エコツーリズムの推進	10	8	80%	11	8	73%
	x) キラーコンテンツである海女文化の保存・継承の取組	6	4	67%	6	4	67%
計	64	48	75%	78	56	72%	
南伊勢 町エリア	i) 利用拠点における施設の充実	9	9	100%	9	9	100%
	ii) 拠点施設の機能強化	1	1	100%	2	2	100%
	iii) 案内機能の充実	3	3	100%	3	3	100%
	iv) 利便性の向上	-	-	-	-	-	-
	v) 環境配慮型の受入環境づくり	1	1	100%	1	1	100%
	vi) 景観改善	5	5	100%	5	5	100%
	vii) エコツーリズムの推進	4	4	100%	6	6	100%
	計	23	23	100%	26	26	100%

## 取組成果（抜粋）

- 重点施策・集中的に取組む事項
- その他取組

# 伊勢志摩国立公園SUP2025

## ▶ ワークーションの推進

### 1) ワークーションの推進

取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数(のべ)	着手済み主体(のべ)	着手済み主体%
10	7	70%	10	7	70%

#### ●SUP2025記載内容

- テレワーク環境の整備や滞在者に提供する自然体験等のプログラムの企画や造成を行う。
- 体験プログラムは、観光資源の磨き上げによるストーリー性を持った質の高いプログラムとなるよう留意する。検討にあたっては伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会を主体に、プログラムの造成やブラッシュアップを図る。
- Wi-Fi環境の整備等、テレワーク環境の整備を推進するとともに、利用側と受入施設のマッチング支援やプロモーション、情報発信を行う。

### 取組例（三重県雇用経済部）

- 2022年3月 三重県のワークーションポータルサイトをリニューアル



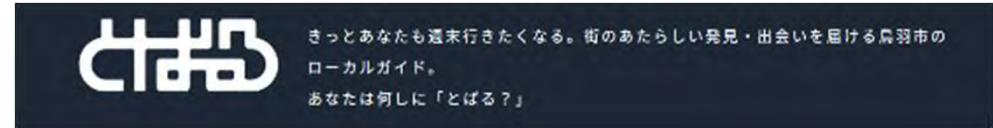
三重県のワークーションポータルサイト「とこワク」

### 取組例（関係事業者）

- 国立公園の自然を活用した滞在型観光コンテンツ造成・受入環境整備

### 取組例（鳥羽市）

- ワークーションを含む鳥羽の関係人口の増加を目的として、鳥羽ファンポータルサイト『とぼる』と公式Facebook『とぼり隊』において住民と関係人口の交流の場を作成した。…（鳥羽市）
- 令和4年度に開設した三重県鳥羽市の短期就労プラン紹介サイト『ワーキングホリデーat鳥羽』を活用し、“国立公園で暮らしながら働く”をテーマに情報発信の強化を行った。（鳥羽市）



【出典：伊勢志摩国立公園地域協議会資料】

# 伊勢志摩国立公園SUP2025

## ▶交通アクセス等の充実

### 2) 交通アクセス等の充実

取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数(のべ)	着手済み主体(のべ)	着手済み主体%
6	5	83%	8	7	88%

#### ●SUP2025記載内容

- ICTを活用した交通サービス等の検索・予約・決済の一元化（MaaS）の構築を目指す。
- 取組をPRするとともに、旅の目的地やそこで体験するコンテンツをブラッシュアップし、その魅力や満足度を高めることに加え、MaaSを活用することで伊勢志摩国立公園への来訪者の増加を図る。
- 交通渋滞を緩和するためパーク&バスライドやパーク&シップライドの実施、バス専用レーンの設置、臨時駐車場の設置等を行う。

### 取組例（近畿日本鉄道）

- クレジットカード等のタッチ決済→近鉄線全駅※で、タッチ決済対応のカード（クレジット、デビット、プリペイド）や同カードが設定されたスマートフォン等による鉄道の乗車サービスを開始。



※柏原駅、生駒鋼索線の各駅を除く。

- 「観光列車『つどい』サイクルトレインーKettAー」の運行を実施。伊勢志摩地域におけるサイクルツーリズムの機運を高めることを目的として、観光列車「つどい」にサイクルスタンドを設置し、自転車をそのまま車内に積載できるサイクルトレインを運行。



観光列車「つどい」

「KettA」ご利用イメージ

自転車積載イメージ

【出典：令和6年度伊勢志摩国立公園地域協議会第2回協議会資料】

### 取組例（伊勢市）

- 朝熊山を訪れる方向けに、近鉄五十鈴川駅と朝熊山上間で参宮バスを引き続き運行。（伊勢市・三重交通）【土日祝、お盆、年末年始】
- 伊勢神宮へ向かう車両による交通渋滞を緩和するため、パーク&バスライド等の実施、バス専用レーンの設置、ホームページ等による情報提供を実施予定。



<参考写真：参宮バス>

【出典：令和6年度伊勢志摩国立公園地域協議会第2回協議会資料】

# 伊勢志摩国立公園SUP2025 ▶ 拠点施設の機能強化

## 3) 拠点施設の機能強化

取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数(のべ)	着手済み主体(のべ)	着手済み主体%
40	37	93%	46	42	91%

### ●SUP2025記載内容

- ビジターセンター等の拠点施設において、職員の対応能力の強化、提供する自然体験プログラムの充実、情報発信機能の強化、国立公園利用に必要な物販、多言語対応の充実等の取組を行う。

### 取組例（鳥羽ビジターセンター）

- 鳥羽ビジターセンターを鳥羽マリンターミナル1階に移転。（R3年9月）【伊勢志摩国立公園協会】
- 伊勢志摩国立公園の利用に関する情報提供を行うデジタルサイネージを設置。（R5年3月設置）【環境省】



スナメリレプリカ展示



【写真：伊勢志摩国立公園協会HP <http://www.ise-shima.or.jp>】

### 取組例（横山ビジターセンター）

- 横山ビジターセンターの展示リニューアル（2022年3月供用開始）。デジタル展示やユニボイスコードによる多言語紹介を整備。【環境省】
- ビジターセンター職員への英語研修、自然ガイド研修等。【伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会】
- 天空カフェテラスで早朝ヨガを実施。【伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会】



【写真：環境省HP】



【写真：令和6年度伊勢志摩国立公園地域協議会第2回協議会資料】

### 4) 景観改善

取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数(のべ)	着手済み主体(のべ)	着手済み主体%
30	25	83%	39	30	77%

#### 取組例（鳥羽市）

- 空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するために策定した「鳥羽市空家等対策計画」を推進するため、三重県鳥羽市の空家紹介サイト『鳥羽市空き家バンクサイト』を開設し、情報発信の強化を行うことで、所有者と利用希望者のマッチング及び空家の利活用の促進を図った。
- 「空き家改修体験ツアー」を芝浦工業大学の学生と鳥羽なかまちエリアの地域の人たちが取り組み、地域の活性化と景観阻害建築物の抑制を図った。



【出典：令和5、6年度伊勢志摩国立公園地域協議会資料】

### ● SUP2025記載内容

- 景観計画や三重県屋外広告物条例に基づく違反屋外広告物等の適正化、大規模太陽光発電施設の開発に対応した条例の制定、景観計画の策定と同計画に基づく眺望景観や歴史的景観の保全活用のための重点地区指定を進めるとともに、伊勢志摩国立公園管理計画の適正な運用により景観を保全します。
- 海岸漂着物対策、樹木の通景伐採、空家対策の取組を推進します。

#### 取組例（中部地方環境事務所）

##### 海岸漂着物の回収処分

- 英虞湾において景観を阻害している漁業系漂着ごみの回収処分を実施。



【出典：令和6年度伊勢志摩国立公園地域協議会第2回協議会資料】

## ▶ 景観改善の取り組み例（条例等の充実）

### < 自治体の取組例 >

- 鳥羽市が景観行政団体となり、鳥羽市景観計画を策定（R3年4月）
- 太陽光発電施設の設置に関する景観形成ガイドラインの策定（三重県、R4年3月）
- 三重県無電柱化推進計画の策定（2021～2025）



【出典：鳥羽市HP】

### < 国の取組例 >

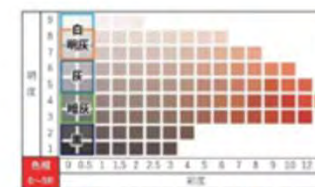
- 伊勢志摩国立公園管理計画書の改定（令和5年7月）

#### 改定のポイント

- ▶ **視点場の明確化**
  - ・公園利用において展望・眺望を行う展望地（視点場）を列記し、各視点場の主な視対象を明記
- ▶ **関係条例・ガイドライン等との連携**
  - ・景観計画の景観形成基準等と整合を図り風致景観の維持に努める必要があることを明記
  - ・三重県屋外広告物条例に基づく規制内容を踏まえるとともに、屋外広告物沿道景観地区に指定され広告物の色彩が景観形成指導基準で明記されている場合は、整合をとる。太陽光発電施設に関しては、各種ガイドライン等に配慮する
- ▶ **取扱い方針の改定**
  - ・許可、届出等取扱い方針については、太陽光発電施設および常設大型テントに関する項目を新規で追記。
  - ・取扱い方針は、審査基準・施設の基準と、配慮すべき事項に分けて記載。

（右図）主要な展望地について位置図を掲載

（左図）「行為許可等及び公園事業の取扱いに関する事項」に記載のある色彩について、マンセル表色系の等色相面で概略の範囲を掲載



▲マンセル表色系の等色相面の例



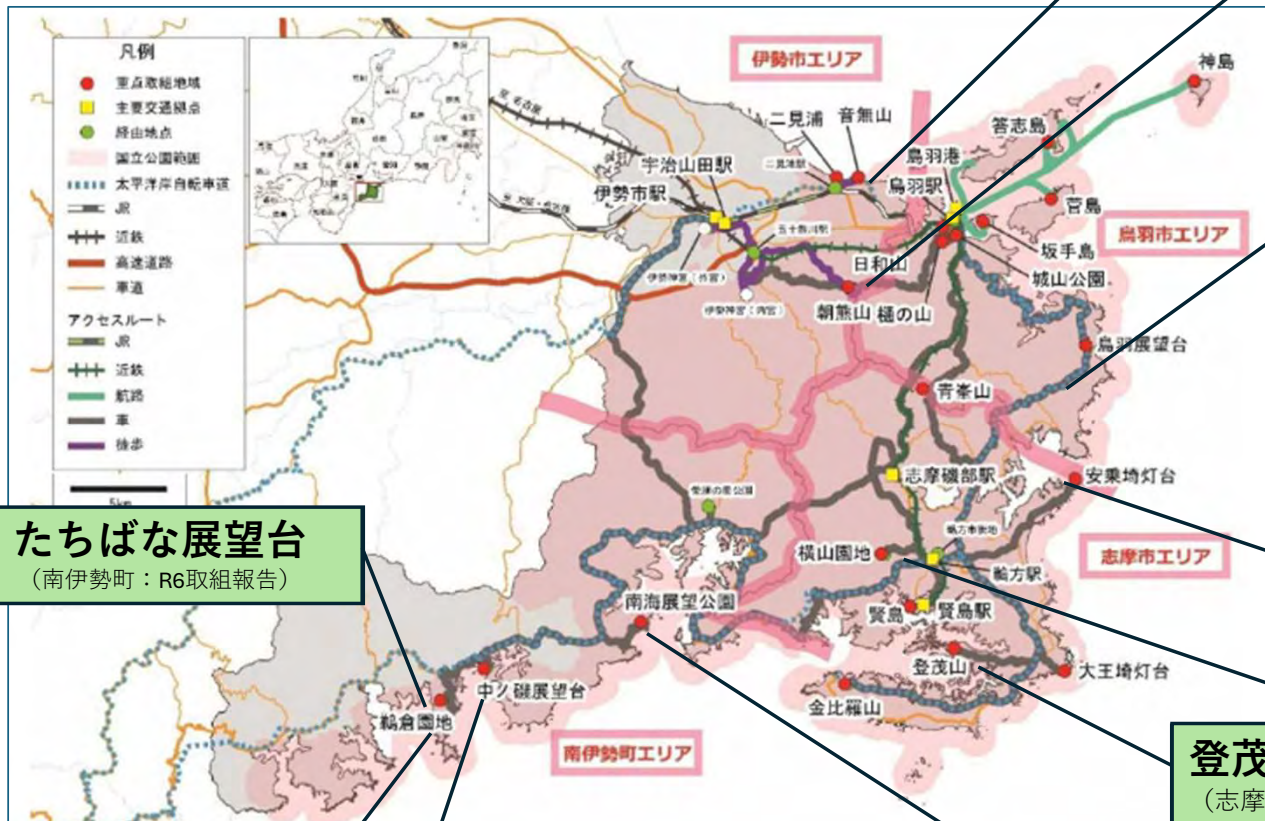
▲主要な展望地の位置図（一部）

【出典：令和5年度伊勢志摩国立公園地域協議会資料】

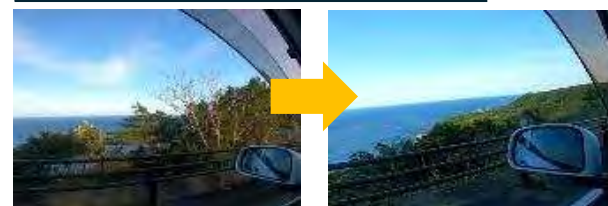
# ▶ 景観改善（通景伐採）

音無山（伊勢市：R6取組報告）

近畿自然歩道（朝熊山金剛證寺への道）（伊勢市：R6取組報告）



パールロード（環境省・三重県：R6取組報告）



たちばな展望台（南伊勢町：R6取組報告）

安乗崎園地（志摩市：R6取組報告）

登茂山園地（志摩市：R6取組報告）

横山園地（環境省：R6取組報告）

見江島展望台（南伊勢町：R6取組報告）

中ノ磯展望台（南伊勢町：R6取組報告）

南海展望台（南伊勢町：R6取組報告）



横山～迫子間の近畿自然歩道沿い

【出典：令和5、6年度伊勢志摩国立公園地域協議会資料】

# 伊勢志摩国立公園SUP2025

## ▶ エコツアーリズムの推進

### 5) エコツアーリズムの推進

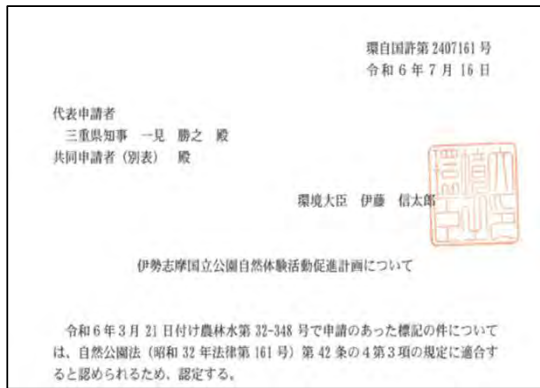
取組数	着手済み	着手済みの取組%	主体数(のべ)	着手済み主体(のべ)	着手済み主体%
34	29	85%	39	32	82%

#### ● SUP2025記載内容

- 伊勢志摩国立公園エコツアーリズム推進協議会が主体となって、エコツアーリズム推進全体構想を作成するとともに、本協議会の運営体制の強化を図ります。
- 伊勢志摩国立公園の魅力を活かしたプログラムの磨き上げを行い、キラーコンテンツとして国内外にその魅力を発信します。
- また、伊勢志摩国立公園の自然や文化、国立公園の価値や意義について学び、国立公園に対して誇りを持てるような教育プログラムを提供することで、多くの人々の共感を生み出し、資源を守り活かし続けられるよう取り組みます。

### 取組例（伊勢志摩国立公園エコツアーリズム推進協議会）

- エコツアーリズム推進全体構想に代わり策定した「伊勢志摩国立公園自然体験活動促進計画」が令和6年7月16日に環境大臣から認定されました。（R6.4.1～5年間）



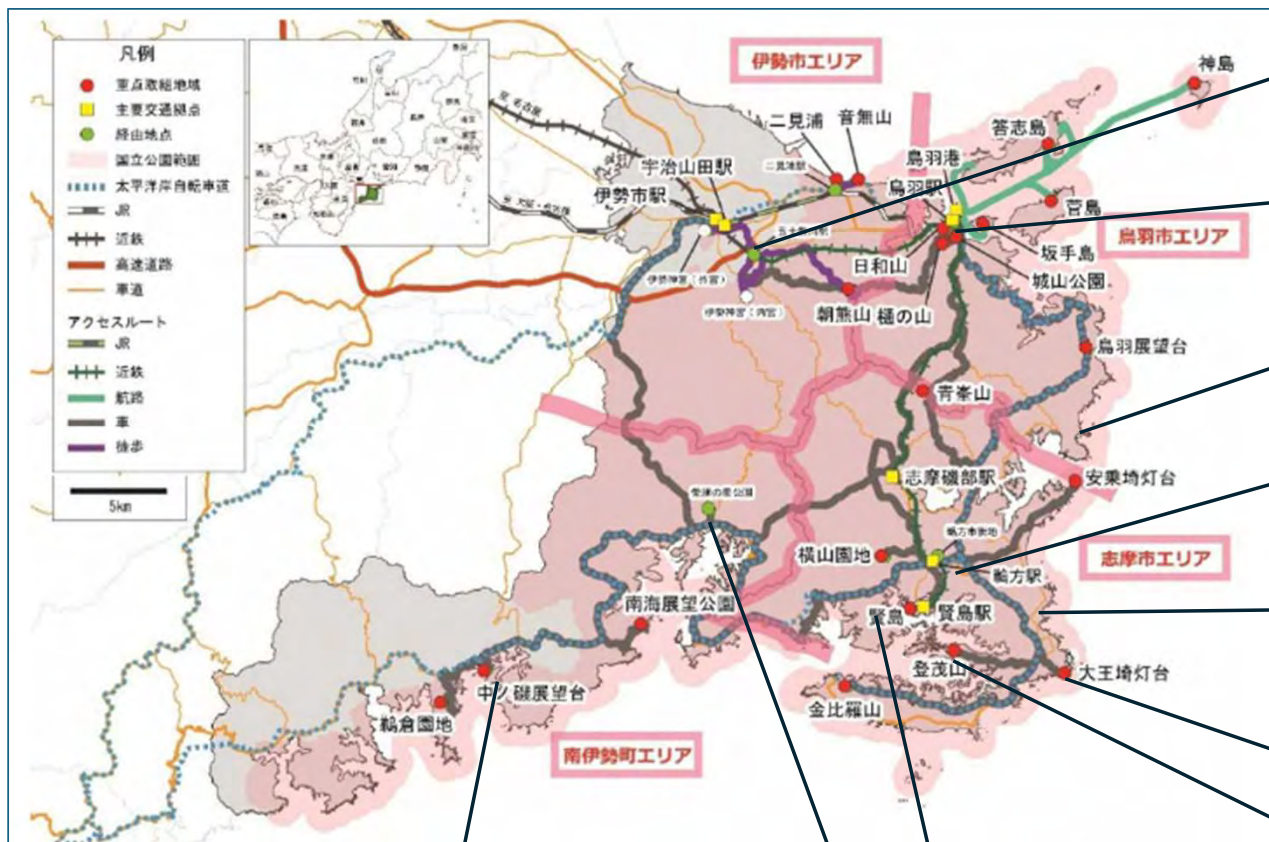
- 国立公園アドベンチャートラベル展開事業に採択され、富裕層や準富裕層をターゲットとした「海女と潜るツアー」や「鯛と泳ぐツアー」など5つのバリアフリーコンテンツの造成を行った。



鯛と泳ぐツアー、カヤック釣りツアー、海女と潜るツアーなど

【出典：令和6年度伊勢志摩国立公園地域協議会資料】

# ▶伊勢志摩国立公園エコツアーリズム推進協議会 参加事業者（事務所位置）



**伊勢志摩ツーリズム**  
(伊勢市)

**海島遊民クラブ**  
(鳥羽市)

**海女小屋 はちまんかまど**  
(鳥羽市)

**自転車の旅 伊勢志摩**  
(志摩市)

**Kabuku Resort**  
(志摩市)

**かつおの天ぱく いぶし小屋**  
(志摩市)

**志摩自然学校**  
(志摩市)

**漁師のいるゲストハウス  
まるきんまる**  
(南伊勢町)

**サニーコースト  
カヤックス**  
(南伊勢町)

**合同会社 遊ばんせ**  
(志摩市)

「自然や文化資源を活かした体験（エコツアー）の受け入れ人数が20年前と比べて約4倍に増加し、実施本数も10倍以上に伸びた」との声も（出典：R6伊勢志摩ビジョン検討アンケート回答）

【出典：Experience In Ise-Shima HPより】

# 伊勢志摩国立公園SUP2025 ▶重点施策・集中的取組以外

伊勢志摩国立公園 2024年までの主な取組と成果 (2/2)		
■ 具体的なアクション		
<p><b>国立公園満喫プロジェクトの制度化</b></p>	<p><b>国立公園の新しい利用等幅広いターゲットを想定した情報発信とコンテンツ造成</b></p>	<p><b>質の高さや快適性・環境保全に配慮された体験利用の推進と保護と利用の好循環</b></p>
<p><b>【自然体験活動促進計画】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会にて策定された同公園全域を対象とした伊勢志摩国立公園自然体験活動促進計画がR6年7月に認定</li> </ul> <p><b>【公園計画書】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伊勢志摩国立公園公園計画に自然体験活動計画を追加(R5)</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>R6年度に伊勢志摩国立公園ビジョンを策定予定。ビジョンを反映したSUP改定をR7年度、公園計画点検をR8年度に完了予定</li> </ul>	<p><b>【コンテンツ造成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キラコンテンツである海女文化の保存・継承、鳥羽の島遺産100選、星空がテーマのコンテンツを造成</li> <li>ワーケーション利用のための環境整備も実施</li> </ul> <p><b>【SNS、プロモーション】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三重県や横山VCの公式Instagram、公園管理事務所Youtube等で情報発信</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>飲食店や宿泊施設に国立公園を理解し、観光客への説明に活用してもらうためのガイドブックを配布(R3)</li> </ul>	<p><b>【利用者負担の仕組み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>横山集団施設地区にてカフェ運営利益やVC内コインロッカー使用協力金を園地維持管理に活用</li> <li>伊勢市、鳥羽市及び志摩市にて、観光地の質の向上の為に宿泊税導入を検討。また、横山直轄駐車場の有料化及び混雑期の有料シャトルバスの運行による利便性の向上と収益を園地の維持管理に活用することについて、地域関係者と検討を進める</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>シャトルバス運行について社会実験を実施(R5,6)</li> </ul>
<p><b>利用者受入れのための基盤整備</b></p>	<p><b>滞在したくなる利用拠点を狙った景観の磨き上げ</b></p>	<p><b>官民連携の強化・広域的取組への発展</b></p>
<p><b>【横山ビジターセンター】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園内の自然や人の営みについてわかりやすく解説するデジタル展示を整備し、R4年3月供用開始</li> <li>自然災害対策の為、災害時対応マニュアルを整備</li> </ul> <p><b>【環境配慮型の受入環境づくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>給水器を横山VC等市内施設へ設置、公衆トイレの照明LED化、伊勢市パーク&amp;バスライドの導入、志摩市サイクルトレイン等を実施</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>分譲型ホテル等を公園事業として認可する規制緩和を踏まえ、アマナムをこのタイプの宿舎第1号として認可(R2)</li> </ul>	<p><b>【景観の磨き上げ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伊勢市、志摩市、鳥羽市、南伊勢町にて、眺望確保・景観向上の取組を実施</li> </ul> <p><b>【面的な利用拠点の上質化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グランピングの扱いについて、国立公園管理計画に合わせて志摩市景観計画改定</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>眺望確保のための修景伐採を実施し、DMOのHPにて特集を掲載(R5,6)</li> </ul>	<p><b>【地域金融機関・交通機関との連携】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R5年3月に志摩まちづくり株式会社が設立、観光振興と地域活性化推進に関する連携協定を締結</li> <li>R6年度、横山集団施設地区の利用者負担にかかる調査検討業務等においてバス事業者と連携</li> </ul> <p><b>【DMOとの連携】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R6年度、多言語解説及びWebアプリ作成業務にて、伊勢志摩観光コンベンション機構と連携</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>伊勢神宮内宮に集中する利用者を拡散するため観光協会がEV利用ツアー開始(R4)</li> <li>志摩市、タクシー事業者等が連携し、横山-駅間を片道500円で運行(R5,6)</li> </ul>

【出典：国立公園満喫プロジェクト有識者会議 (第18回) 資料】

## SUP2020の成果例

### 「横山天空カフェテラス」の整備を核とした横山集団施設地区の 一体的な魅力向上

横山から望む英虞湾の優れた景観を最大限に活かした、魅力ある利用空間の整備を図り、その魅力を十分に満喫できる上質な時間を提供することで、付加価値の高い新たな魅力を創出

#### 【クルーズ船乗客の誘致】



乗客のガイド

#### 【他の展望台の再整備】



木もれ日/そよ風テラス

#### 【二次交通の改善】



志摩Maasの実証実験

#### 【多言語化】



標識の多言語化（QRコード）

#### 【横山天空カフェテラスの整備】 【民間のカフェの導入/地場産品 を活用したメニューの提供】



利用者数増加  
滞在時間が増加

#### 【環境保全対策の推進】

プラスチック  
削減  
**RE100**

横山VC/カフェ

#### 【情報提供の一元化】



デジタルサイネージ

#### 【イベントの実施】



天空ヨガ

#### 【英語ガイドの育成】



英語研修

## SUP2025の成果例

### 魅力の継続・インナーブランディング及び ブランディング効果

#### 【施設の充実】

- カフェの収益の一部を引き続き施設の充実（修景伐採等）や維持管理に充当
- 質の高い、快適で環境保全に配慮された利用者負担の仕組みを検討

#### 【VC機能強化】

- 横山VC展示改修
- 横山VCHP作成
- 伊勢志摩らしい物販強化

#### 【二次交通の改善】

- ぐるっと志摩周遊支援事業横山VIEWタクシー運行
- 志摩周遊観光バスしまーる号運行


もともとの素晴らしい景観に上質な空間と癒しがプラス  
再整備をきっかけに多くの人が集まる場所に

- 地元の宝や
- みんなに自慢できる場所
- 世界中から来てくれるのがうれしい

- 取材したい
- 記事に掲載したい



「横山展望デッキの改修やカフェの設置により、以前よりも観光客が増えた」という声あり  
実施されてよかったと思う取組に「横山展望台再整備」が複数あげられた  
（出典：R6伊勢志摩ビジョン検討アンケート回答）



## 5. 昨年度のアンケート結果（抜粋）

昨年度の振り返り：アンケート調査結果

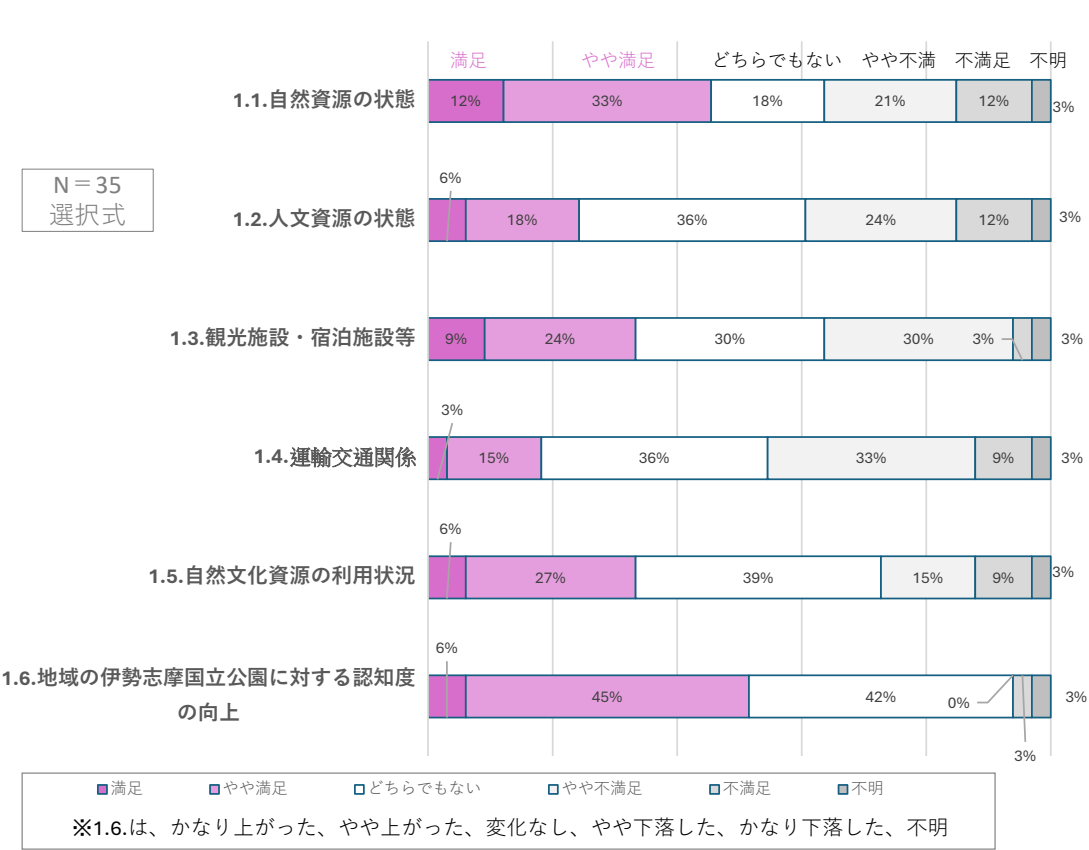
## ■伊勢志摩国立公園ビジョン検討のためのアンケート調査 結果概要

ビジョン検討に資するため、国立公園関係者の10～20年程度を振り返っての評価（現状の満足度）を明らかにし、ビジョンに盛り込むべき要素として国立公園関係者の思いを広く収集することを目的として、アンケート調査を行いました。

- ・アンケート実施期間：令和6年8月21日～10月7日
- ・対象者：伊勢志摩国立公園地域協議会構成員及びアドバイザーの皆様
- ・回答数：35件

# 昨年度の振り返り：伊勢志摩国立公園ビジョン検討のためのアンケート調査結果

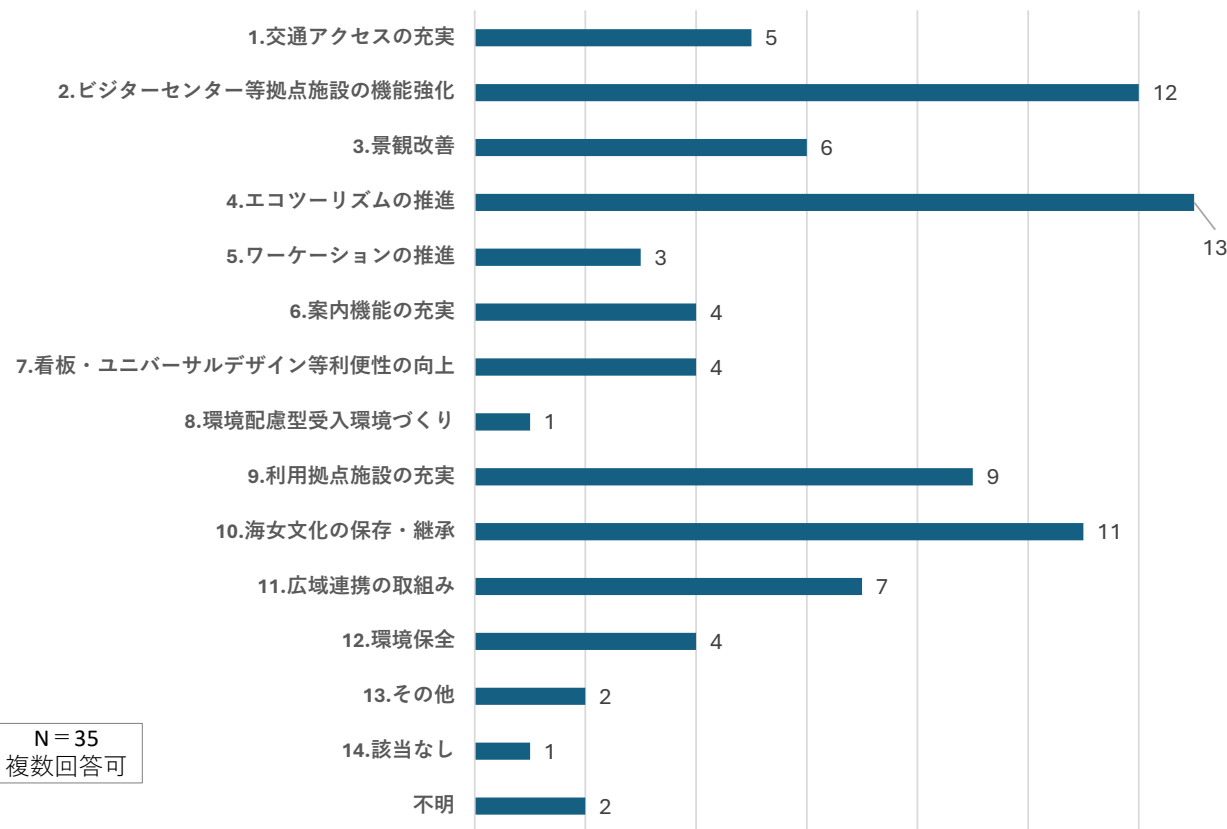
## 過去10～20年を振り返っての評価： 伊勢志摩国立公園の現状の満足度



- ### ■理由・意見（抜粋）
- 景観や動植物など守るべき資源は一定水準の維持ができている
  - 展望台の整備や自然資源を活かした取組みは当時より進められている
  - 伊勢神宮を中心とした自然環境が守られている
  - 太陽光発電施設の乱立（緑の山が失われ、海への土砂の流入など）
  - 磯焼けで海藻・海草が減少し生物多様性が失われ、漁業、海女漁に影響
  - 干潟減少、漁獲量の減少などの話をよく耳にするようになった
  - 昔はなんでもないものと雑に扱われていた景観も、昨今では大切なものとしてきちんと遺していけるような意識が生まれていると思う
  - ワークーション利用が進み、地域の人と地域外の人との交流が増えた
  - 祭りや風習、地域産業は人口減少により維持が難しくなっている
  - 人口減少により、里山の保全が心配
  - 海女の数減少。海洋環境の影響からカキの閉塞死が増えて、カキ養殖業者が減少。真珠養殖業者も減少している

# 昨年度の振り返り：伊勢志摩国立公園ビジョン検討のためのアンケート調査結果

過去10～20年を振り返っての評価：  
**良い結果が得られたと思う取組**



N = 35  
 複数回答可

- 挙げられた具体事例等（抜粋）
- 横山展望台、横山ビジターセンター、及び横山周辺整備
  - 鳥羽ビジターセンター移転
  - エコツーリズムの推進や自然体験の充実
  - 鳥羽市立海の博物館の敷地内に三重大学海女研究センターを設置
  - 海女サミットの継続開催
  - 白滝大明神の活用
  - 南伊勢町の展望台付近のブランコ整備
  - 伊勢志摩サミット
  - ゴルフ場の利活用
  - 多目的トイレの整備
  - 情報発信の改善
  - 答志島トロさわらのブランド化
  - ワーケーション推進
  - 観光特急しまかぜの導入
  - YoutuberやVtuberなどSNSを活用した観光客の誘致

## 昨年度の振り返り：伊勢志摩国立公園ビジョン検討のためのアンケート調査結果

アンケートの自由回答から、伊勢志摩国立公園に関する課題として、以下のような点が挙げられた。

### 自然環境の保全

- ・ **磯焼け問題**：海水温上昇などによる磯焼け。海女漁などに影響を与えるため、対策が急務。
- ・ **太陽光発電施設**：広範囲にわたる開発が景観や環境に悪影響を与える懸念される。
- ・ **国立公園としての認識不足**：住民や来訪者にとって、地域の価値を十分に認識できる仕組みが必要。

### 観光と地域の調和

- ・ **インバウンドの対応不足**：多言語案内や受け入れ体制の整備が必要。
- ・ **オーバーツーリズムの懸念**：過度な観光客の増加による環境負荷や地元との摩擦が懸念される。

### インフラとアクセス

- ・ **二次交通の整備不足**：離島や観光スポットへのアクセス改善が必要。

### 文化・地域資源の継承

- ・ **伝統文化の継承**：祭りや風習を次世代に引き継ぐ仕組みが必要。
- ・ **海女文化の保護**：観光資源としてだけでなく、生活の一部として残していく工夫が必要。
- ・ **地域住民の関与が少ない**：地元の人が自然や文化に触れる機会が、観光客ほど多くない。

⇒自然環境・景観の保全や、文化の継承が課題として認識されている。  
(民有地96%が特徴の、人が暮らす国立公園の姿の継承が必要)



## 6. まとめ

# 伊勢志摩国立公園SUP2025 効果検証

## ■SUP2025の成果

- **SUP2025の数値目標**は概ね達成されたが、**宿泊者数と満足度（最上位評価）**が達成されておらず、特に訪日外国人の達成率がやや芳しくない結果となった。
- 満足度（大変満足＋満足）は、訪日外国人では50%に満たない項目はなかったが、日本人では、現地ツアー・プログラム、公園内移動・交通手段、ビジターセンターの情報提供、交通案内版・標識整備、遊歩道・展望台整備の項目で50%に満たなかった。
- 計画された取組のうち、重点施策・集中的に取り組む事項については、**着手済の取組・着手済の主体ともに70%を超え、国立公園全域にわたって多数の取組が実施**された。
- ただし実施エリア別にみると、項目によっては50%に満たない取り組みも見られた。
- 伊勢志摩国立公園地域協議会構成員・アドバイザーの現状に対する満足度は概ね低く、特に運輸交通関係、人文資源の状態については、やや満足を含めても20%に満たなかった。

## 伊勢志摩国立公園SUP2025 効果検証

### ■本プロジェクトで目指す将来像「至る所に存在する人と自然の結び目に触れられる人々が寄せては返す波のように訪れる国立公園」が実現されたかどうか

- **国立公園の魅力である景観や利用環境が適切に守られている。**
  - 景観改善の着手済取組は83%、利用者の自然景観に対する満足度は70%以上であり、概ね実現できているが、協議会構成員等へのアンケート回答では太陽光発電施設が点在しているとの意見もある等課題がある。
- **利用者が必要とする情報や目的とする場所にストレスなくアクセスできる。**
  - 交通アクセス等の充実の着手済取組は83%であるが、利用者の公園内移動手段・交通手段に対する満足度は訪日外国人で約66%、日本人で45%であり、協議会構成員等の満足度も18%と低く、未だ実現できているとは言えない。
- **様々な利用者にとって、国立公園の魅力に触れることができる環境が整っている。**
  - エコツアーリズムの推進の着手済取組は85%、協議会構成員等へのアンケートでもエコツアーリズム推進の取組は良い結果が得られたとの回答が多かったが、利用者の現地ツアー・プログラムに対する満足度は、訪日外国人で約68%、日本人で約45%であり、未だ道半ばである。
- **安心・安全・快適に滞在できる環境が整っている。**
  - 拠点施設の機能強化の着手済取組は93%であるが、利用者の宿泊施設に対する満足度は訪日外国人で約60%、日本人で約70%。遊歩道・展望台整備に対する満足度は訪日外国人で約63%、日本人で約45%と道半ばである。
- **利用者の様々な目的に対応できる環境が整っている。**
  - ワークেশョンの着手済取組は70%、新たな利用形態を受け入れる取組は進んだ。

# 伊勢志摩国立公園SUP2025 効果検証

## ■今後の方向性

- 取組状況は今年度の取組を含め、年度末に最終的に取りまとめる
- 成果や残された課題は、今後のヒアリングや個別調整においてより精査して取りまとめ、必要に応じてSUP2030に引き継ぐ
- 「本プロジェクトにおいて目指す将来像」の考え方やイメージ（※）は、昨年度決定した「伊勢志摩国立公園ビジョン」に含まれると考えられることから、「伊勢志摩国立公園ビジョン」に一本化する

### ※将来像の解説

伊勢志摩国立公園の特徴である「人々の営みと自然が織りなす里山里海」には、自然と調和した無数の小さな人々の営みがあり、それを「人と自然の結び目」と表現しました。「人と自然の結び目」は国立公園の至る所に散らばって存在しており、その結び目を求めて、多くの来訪者が寄せては返す波のように伊勢志摩国立公園に繰り返し訪れている状態をイメージしています。